

3 現地調査結果

3-1 空き家等の分布状況

(1) 空き家等総数

現地調査の結果、空き家等は 535 件となりました。

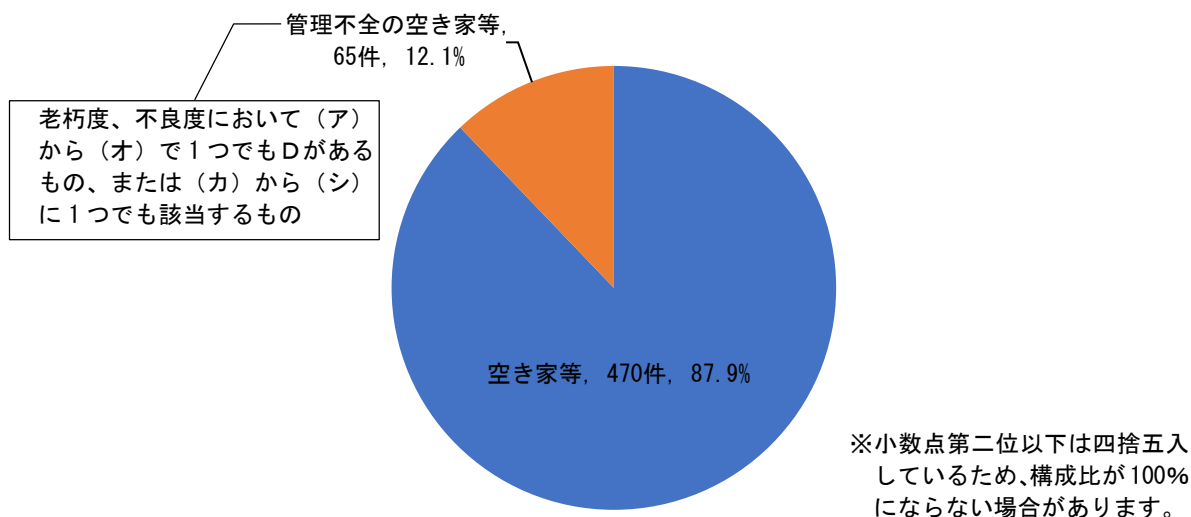
そのうち、管理不全の空き家等と判断された建築物は、65 件（12.1%）となりました。

また、管理不全の空き家等と判断された建築物の内訳は、老朽度、不良度が A 判定で 20 件、B 判定で 11 件、C 判定で 7 件、D 判定で 27 件となりました。

■ 空き家等総数及び割合 (件)

空き家判定	件数	割合
空き家等	470	87.9%
管理不全の空き家等	65	12.1%
合計	535	100.0%

※調査は令和元年 5 月 1 日時点です。



■ 空き家等及び管理不全の空き家等 (件)

建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A判定	301	20	321
B判定	128	11	139
C判定	41	7	48
D判定	17	10	27
総計	487	48	535

※「管理不全の空き家等」の定義については、目次の次の頁にある、「用語の定義」を参照

※その他の項目は、老朽度・不良度判定基準（詳細）における（カ）～（シ）を指す（P16 を参照）

※住宅・土地統計調査の空き家数との乖離について

（H30 住宅・土地統計調査における空き家数：6,250 戸）

住宅・土地統計調査は戸数ベースで調査しており、「長屋・共同住宅・その他」の空き家は、一戸が空き室となっていれば、計上されています。

一方、本調査では、長屋、共同住宅は全室が空室であれば空き家等として計上しています。

そのほか、一戸建てについても、同一敷地内に母屋があれば空き家等として計上しないようにしているため、住宅・土地統計調査の空き家数とは乖離した結果となります。

3-2 管理不全の空き家等の状態分類

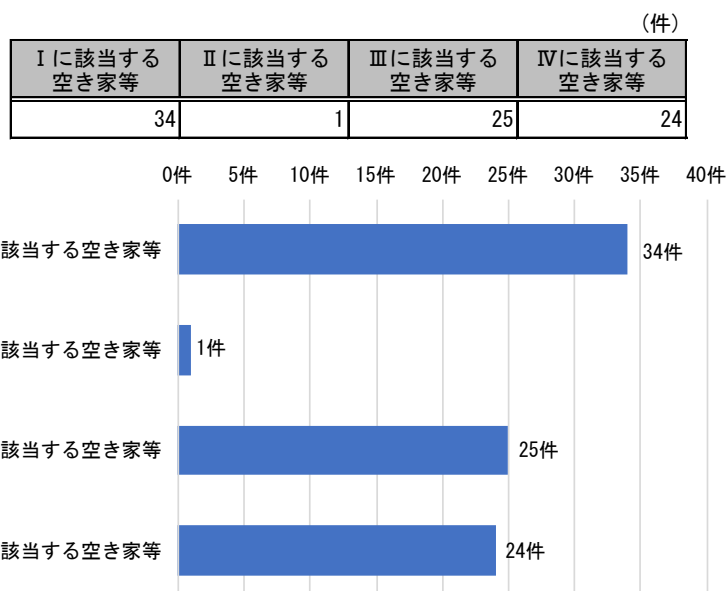
管理不全の空き家等の状態分類については、「Ⅰそのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態」が34件と最も多く、次いで「Ⅲ適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態」が25件、「Ⅳその他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態」が24件という結果となりました。

また、状態分類Ⅰの内訳をみると、(オ)工作物が17件と最も多く、次いで(エ)外壁が13件、(カ)門・塀が10件という結果となりました。

特定空家等の状態（ガイドラインより抜粋）

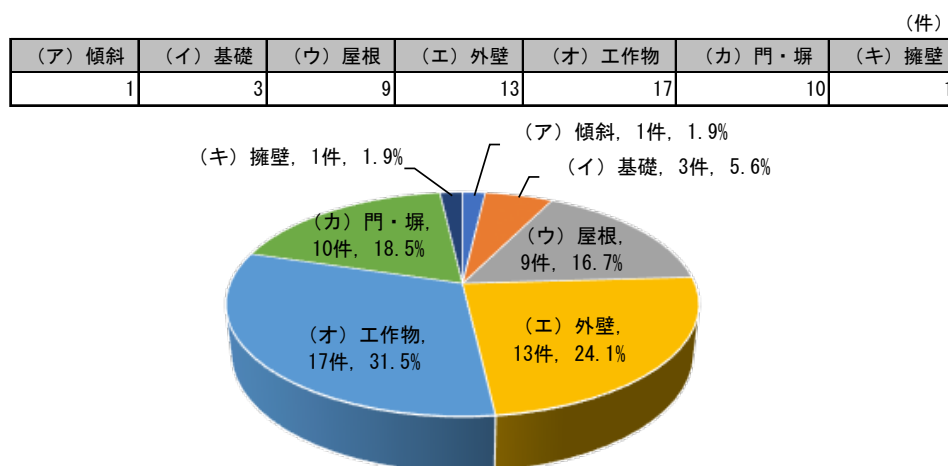
- Ⅰ そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- Ⅱ そのまま放置すれば著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- Ⅲ 適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態
- Ⅳ その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態

■管理不全の空き家等の状態分類（重複含む）（n=65）



※Ⅰ～Ⅳは重複して該当する場合があるため、合計は管理不全の空き家等の数と合致しない。

■状態分類Ⅰの内訳（重複含む）



※(ア)～(キ)は重複して該当する場合があるため、合計は管理不全の空き家等の数と合致しない。
 ※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

3-3 空き家等の基本属性

(1) 外構等の状況

表札の有無については、「有り」が262件(49.0%)、「無し」が29件(5.4%)、「確認できない」が244件(45.6%)となりました。

不動産会社等の管理者看板では、「有り」が17件(3.2%)となりました。

洗濯物の有無では、すべての空き家等で「無し」となりました。

郵便受けについては、郵便受けが「塞がれている」空き家等は67件(12.5%)、「郵便物が溜まっている」空き家等は76件(14.2%)となりました。

雑草等の繁茂については、「繁茂している」が136件(25.4%)、「管理されている」が62件(11.6%)となりました。

侵入防止の措置については、「有り」が21件(3.9%)、「無し」が514件(96.1%)となりました。

■外構等の状況

■表札(件)

無(剥がされている等)	29
有	262
確認できない	244

■管理者看板(件)

有	17
無	518

■洗濯物(件)

無	535
有	0

■郵便受け(件)

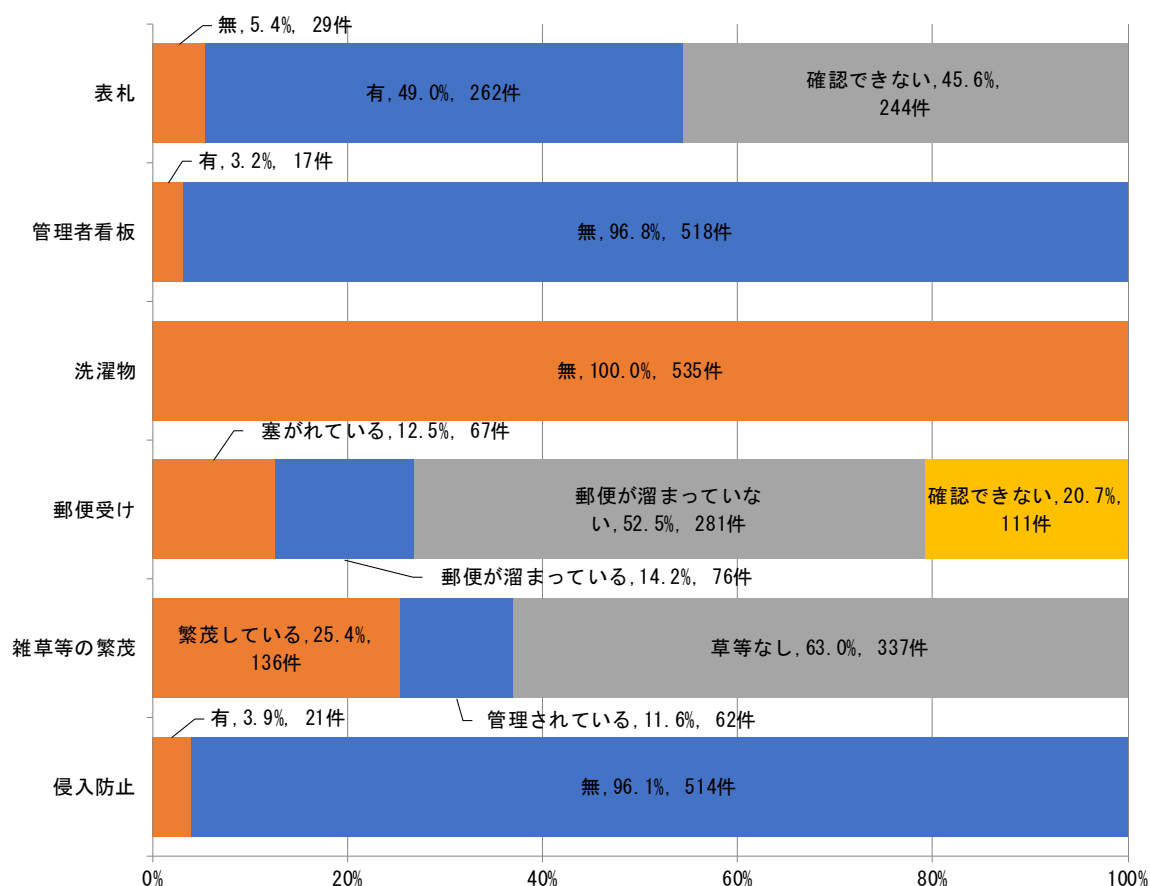
塞がれている	67
確認できない	111
郵便が溜まっていない	281
郵便が溜まっている	76

■雑草等の繁茂(件)

管理されている	62
草等なし	337
繁茂している	136

■侵入防止(件)

無	514
有	21



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

(2) 設備等の状況

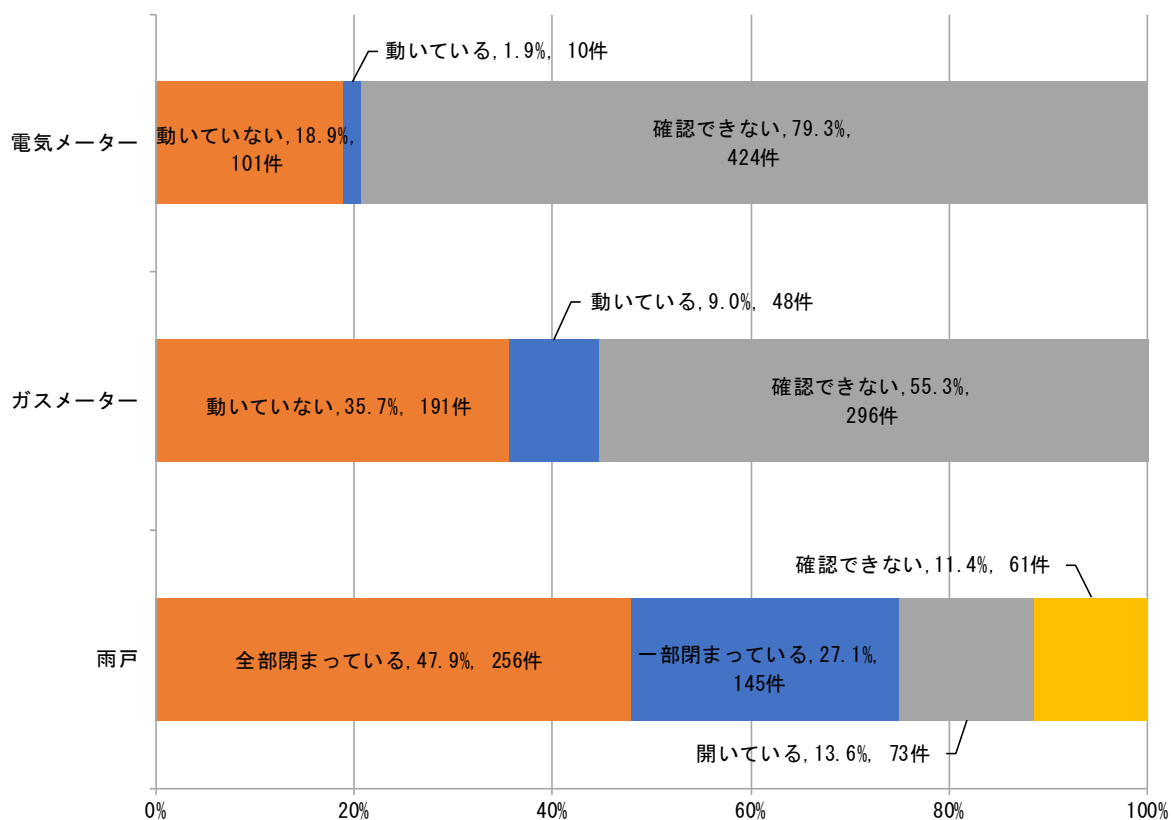
電気メーターは、「動いていない」が 101 件 (18.9%)、「確認できない」が 424 件 (79.3%) となりました。また、「動いている」は 10 件 (1.9%) となりました。

ガスメーターは、「動いていない」が 191 件 (35.7%)、「確認できない」が 296 件 (55.3%) となりました。また、「動いている」は 48 件 (9.0%) となりました。

雨戸は、「全部閉まっている」が 256 件 (47.9%)、「一部閉まっている」が 145 件 (27.1%)、「開いている」が 73 件 (13.6%)、「確認できない」が 61 件 (11.4%) となりました。

■設備等の状況

■電気(件)		■ガス(件)		■雨戸(件)	
確認できない	424	確認できない	296	一部閉まっている	145
動いていない	101	動いていない	191	確認できない	61
動いている	10	動いている	48	全部閉まっている	256
				開いている	73



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が 100%にならない場合があります。

(3) 構造、階数、駐車場等の状況

主構造については、「木造」が 496 件（92.7%）となり、「非木造」が 39 件（7.3%）となりました。

階数については、「1 階」が 94 件（17.6%）、「2 階」が 408 件（76.3%）、「3 階」が 33 件（6.2%）となりました。

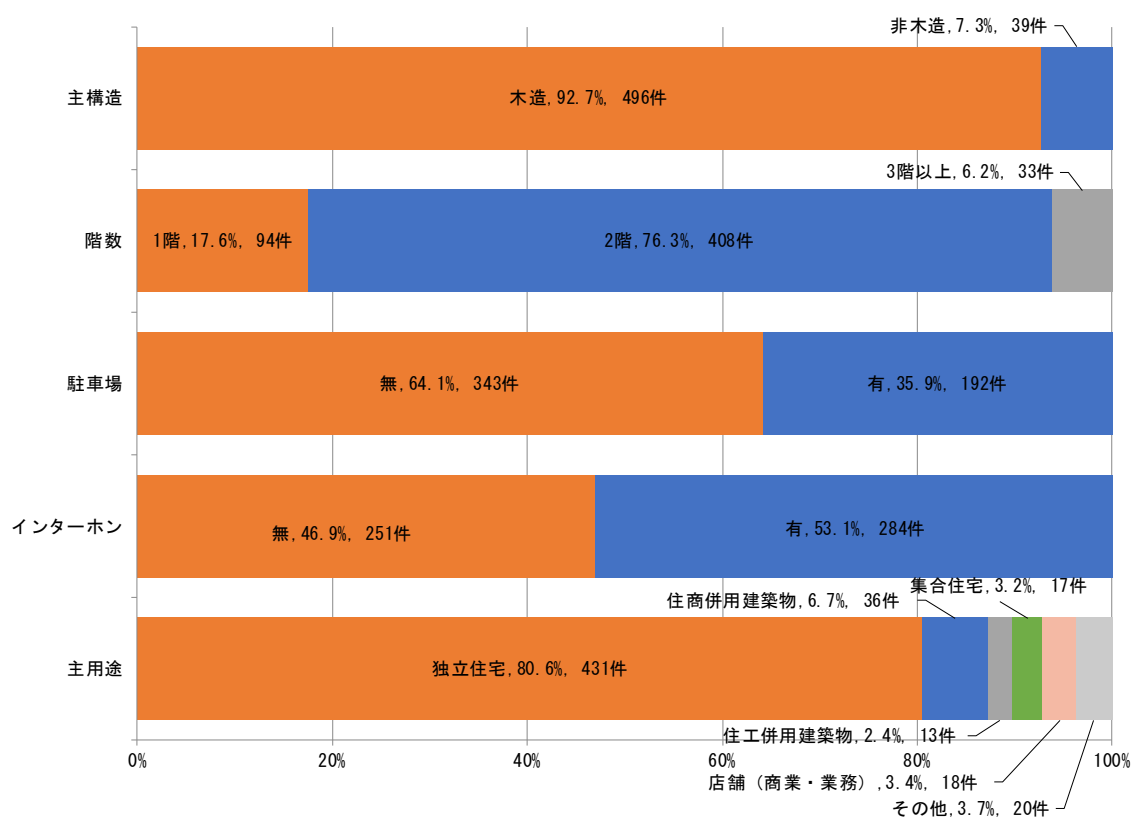
駐車場の有無では、「有り」が 192 件（35.9%）で、「無し」が 343 件（64.1%）となりました。

インターホンの有無では、「有り」が 284 件（53.1%）、「無し」が 251 件（46.9%）となりました。

主用途は、独立住宅が 431 件（80.6%）、住商併用建築物が 36 件（6.7%）、住工併用住宅が 13 件（2.4%）となり、全体の 89.7%が戸建て住宅となりました。そのほか、全室空室の集合住宅は、17 件（3.2%）となりました。

■構造、階数、駐車場、インターホン、主用途の状況

■構造(件)		■階数(件)		■駐車場(件)		■インターホン(件)		■主用途(件)	
非木造	39	1階	94	無	343	無	251	独立住宅	431
木造	496	2階	408	有	192	有	284	住商併用建築物	36
		3階以上	33					住工併用建築物	13
								集合住宅	17
								店舗（商業・業務）	18
								工場	1
								その他	19



※主用途のその他には、工場 1 件も含んでいます。

※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が 100%にならない場合があります。

(4) 道路の状況

接道は、「2m以上」が462件（86.4%）、「2m未満」が50件（9.3%）となりましたが、接道有りの場合でも、再建築は不可である空き家等も含まれている可能性があります。

道路幅員は、「4m以上」が476件（89.0%）、「4.0m未満」が59件（11.0%）となりました。

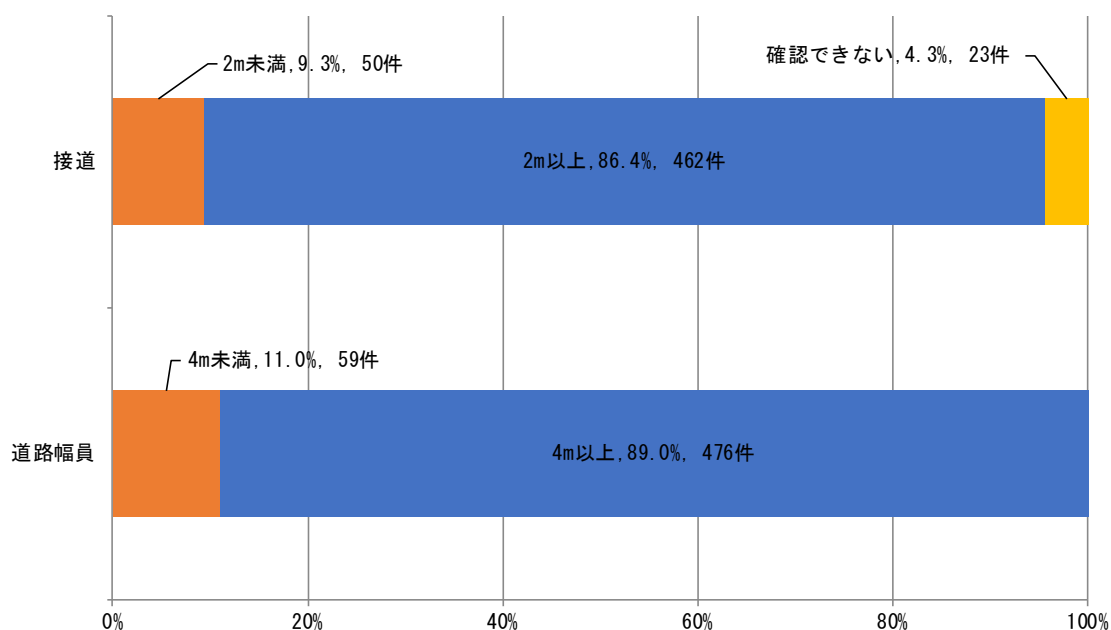
■道路の状況

■接道(件)

2m未満	50
2m以上	462
確認できない	23

■前面道路(件)

4m未満	59
4m以上	476



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

3-4 空き家等の老朽度、不良度の状況

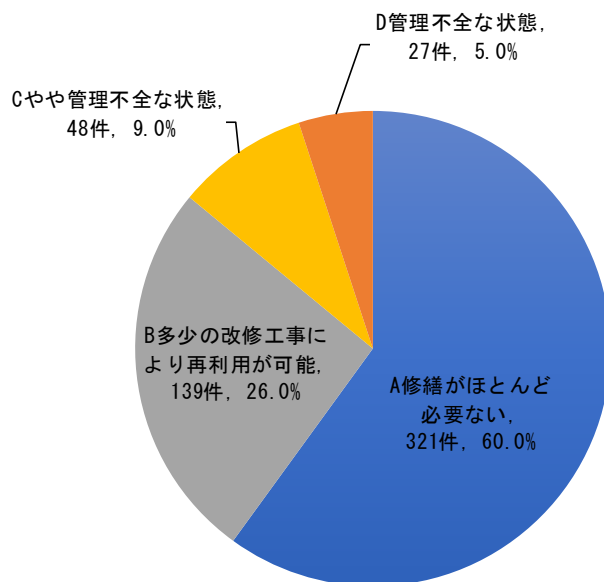
(1) 老朽度、不良度による分類

老朽度、不良度による分類では、利活用の候補となる「A判定 修繕がほとんど必要ない」が321件（60.0%）と、全体の6割を占める結果となりました。

一方、管理不全の空き家等となる「D判定 管理不全な状態」は27件（5.0%）と、1割に満たない結果となりました。

■ 老朽度、不良度による分類

				(件)
A判定	B判定	C判定	D判定	総計
修繕がほとんど必要ない	多少の改修工事により再活用が可能	やや管理不全な状態	管理不全な状態	
321	139	48	27	535
60.0%	26.0%	9.0%	5.0%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

■ 老朽度、不良度分類の説明

判定	説明	
A	小規模の修繕により再活用が可能（または修繕がほとんど必要ない）	利活用可能
B	やや維持管理不足であり、損傷もみられるが、当面の危険性はない（多少の改修工事により再活用が可能）	
C	ただちに倒壊や建築資材の飛散等の危険性はないが、維持管理不足のほか、損傷・老朽化が著しいと思われる	やや管理不全な状態
D	倒壊や建築資材の飛散等の危険性があり、解体等の検討が必要と思われる	管理不全な状態

※老朽度、不良度は、特定空き家等の状態分類Ⅰの（ア）～（オ）のなかで最も危険性が高いものを採用した。

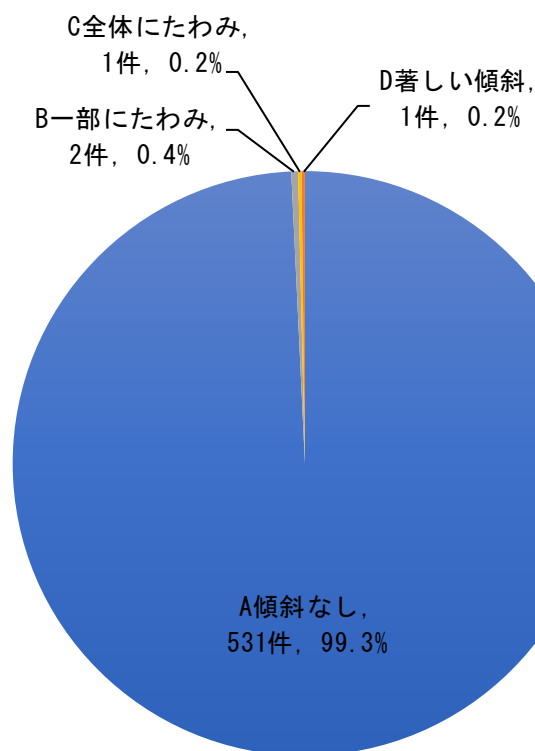
(2) 傾斜の状況

空き家等の傾斜については、管理不全の空き家等である D 判定「著しい傾斜」のある空き家等は 1 件（0.2%）となりました。

C 判定「全体にたわみ」のある空き家等は 1 件（0.2%）、B 判定「一部にたわみ」のある空き家等は 2 件（0.4%）となり、A 判定「傾斜なし」という空き家等は 531 件（99.3%）結果となりました。

■ 傾斜の状況

					(件)
A判定	B判定	C判定	D判定	不明	総計
傾斜なし	一部にたわみ	全体にたわみ	著しい傾斜		
531	2	1	1	0	535
99.3%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が 100%にならない場合があります。

(3) 基礎の状況

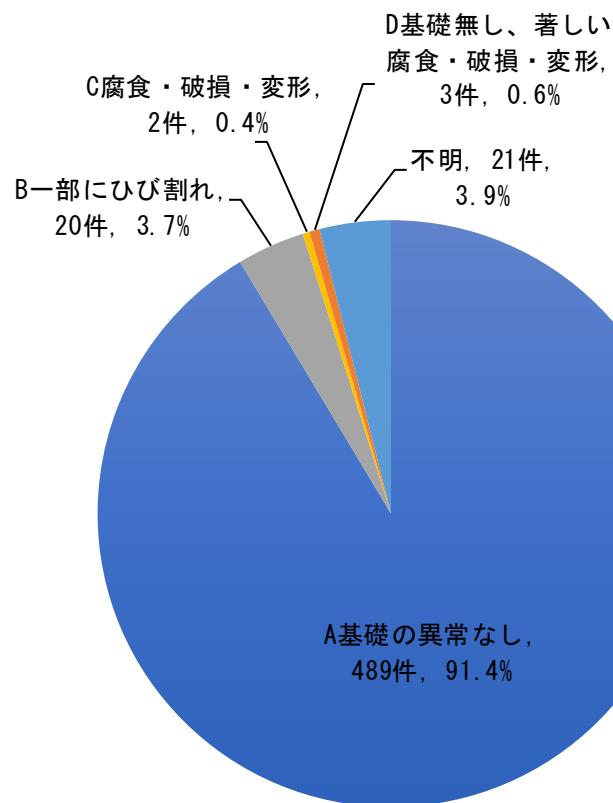
空き家等の基礎は、D 判定「基礎無し、著しい腐食・破損・変形」のある空き家等は 3 件 (0.6%) となりました。

C 判定「腐食・破損・変形」のある空き家等は 2 件 (0.4%)、B 判定「一部にひび割れ」のある空き家等は 20 件 (3.7%) となりました。

また、敷地を高い塀や擁壁で囲んでいる建築物、雑草等の繁茂が著しく基礎が見えない建築物も散見され、「不明」が 21 件 (3.9%) となりました。

■基礎の状況

					(件)
A判定	B判定	C判定	D判定	不明	総計
基礎の異常なし	一部にひび割れ	腐食・破損・変形	基礎無し、著しい 腐食・破損・変形		
489	20	2	3	21	535
91.4%	3.7%	0.4%	0.6%	3.9%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が 100%にならない場合があります。

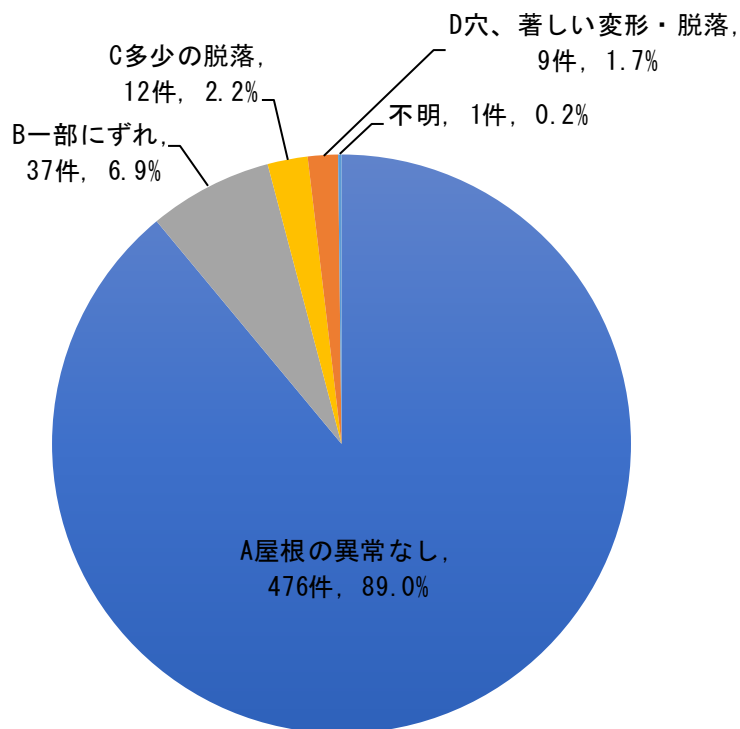
(4) 屋根の状況

空き家等の屋根は、D判定「穴、著しい変形・脱落」のある空き家等は9件（1.7%）となりました。

C判定「多少の脱落」のある空き家等は12件（2.2%）、B判定「一部にずれ」のある空き家等は37件（6.9%）となり、屋根に異常が見られる空き家等は全体で58件（10.9%）となりました。

■屋根の状況

					(件)
A判定 屋根の 異常なし	B判定 一部にずれ	C判定 多少の脱落	D判定 穴、著しい 変形・脱落	不明	総計
476	37	12	9	1	535
89.0%	6.9%	2.2%	1.7%	0.2%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

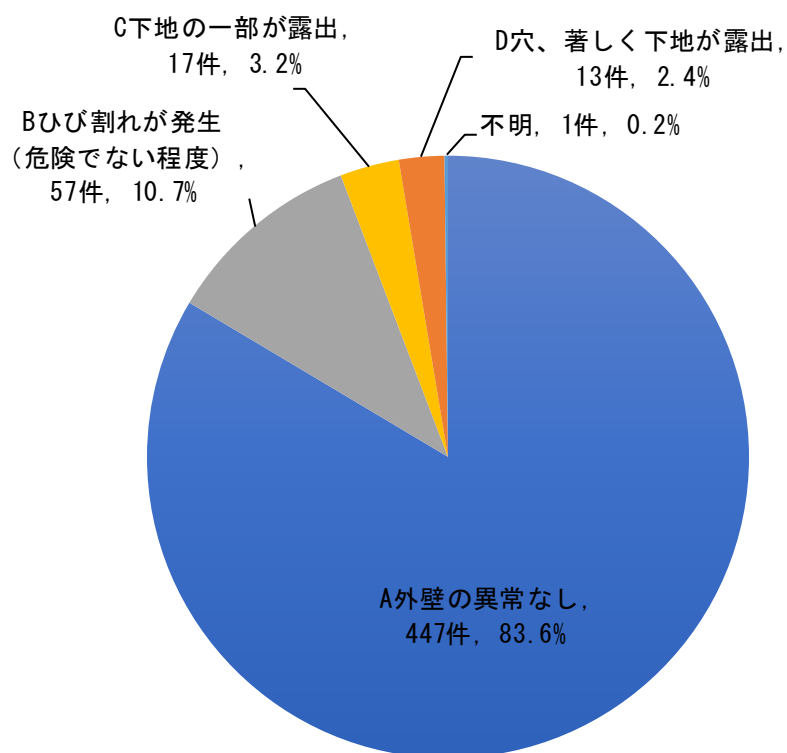
(5) 外壁の状況

空き家等の外壁は、D判定「穴、著しく下地が露出」のある空き家等が13件（2.4%）となりました。

C判定「下地の一部が露出」のある空き家等は17件（3.2%）、B判定「ひび割れが発生（危険でない程度）」のある空き家等は57件（10.7%）となり、外壁に異常が見られる空き家等は全体で87件（16.3%）となりました。

■外壁の状況

					(件)
A判定	B判定	C判定	D判定	不明	総計
外壁の異常なし	ひび割れが発生 (危険でない程度)	下地の一部が露出	穴、著しく 下地が露出		
447	57	17	13	1	535
83.6%	10.7%	3.2%	2.4%	0.2%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

(6) 工作物の状況

空き家等の工作物は、D判定「落下の危険性が高い(バルコニー等)」空き家等は17件(3.2%)となりました。

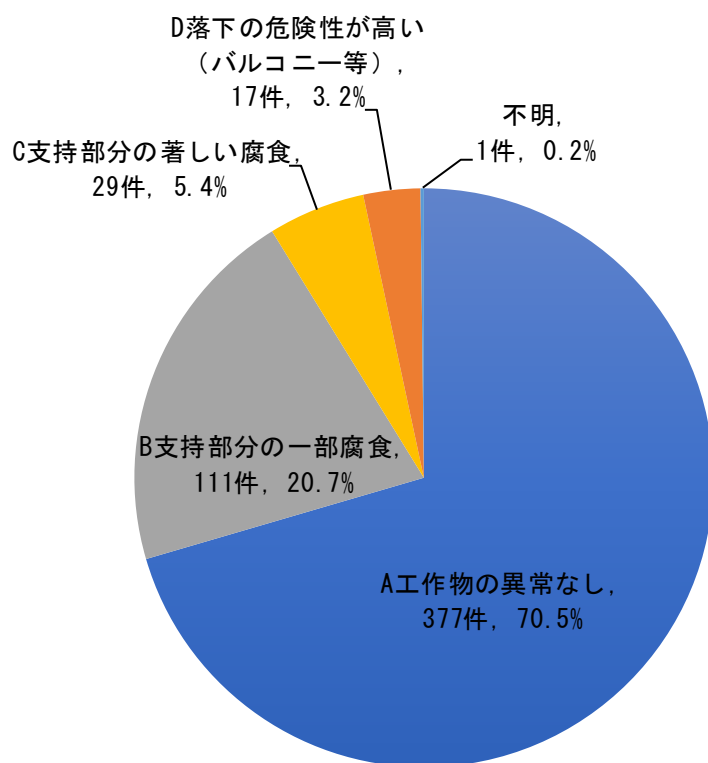
C判定「支持部分の著しい腐食」のある空き家等は29件(5.4%)、B判定「支持部分の一部腐食」のある空き家等は111件(20.7%)となりました。

工作物の状況では、建築物自体の老朽度、不良度に比べ、不適切な管理状態であると判定されたものが全体で157件(29.3%)となりました。

■工作物の状況

(件)

A判定	B判定	C判定	D判定	不明	総計
工作物の異常なし	支持部分の一部腐食	支持部分の著しい腐食	落下の危険性が高い (バルコニー等)		
377	111	29	17	1	535
70.5%	20.7%	5.4%	3.2%	0.2%	100.0%



※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

(7) その他の状況

その他の状況として、門・塀、擁壁、ごみや害虫獣、立木、窓ガラス、侵入可能な状況等について調査を行い、管理不全の空き家等となるような状況の空き家等は、「敷地内でごみが散乱、放置（山積みのまま）、放棄されているもの」、「立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの」が21件と最も多い結果となりました。

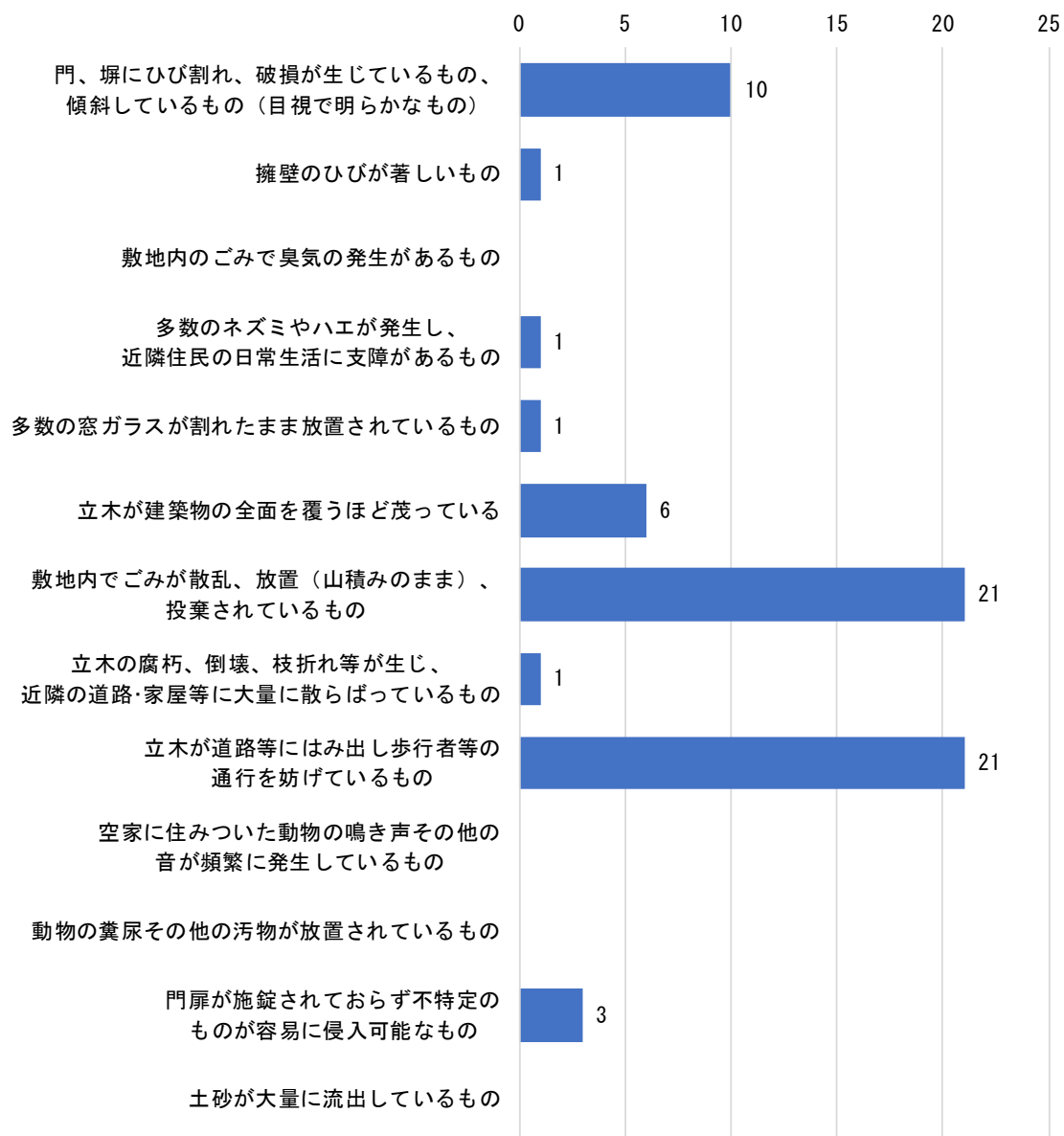
また、「門、塀にひび割れ、破損が生じているもの、傾斜しているもの（目視で明らかなもの）」が10件、「立木が建築物の全体を覆うほど茂っている」が6件と、周辺の景観に影響をもたらす項目も散見されました。

そのほか、擁壁のひび割れ、ネズミやハエ、立木の腐朽、倒壊、枝折れ等、多数の異常が見受けられたが、臭気の発生、動物の鳴き声、動物の糞尿その他の汚物は0件という結果となりました。

■その他の状況

項 目		(件) 件数
(カ)	門、塀にひび割れ、破損が生じているもの、傾斜しているもの（目視で明らかなもの）	10
(キ)	擁壁のひびが著しいもの	1
(ク)	1 敷地内のごみで臭気の発生があるもの	0
	2 多数のネズミやハエが発生し、近隣住民の日常生活に支障があるもの	1
(ケ)	1 多数の窓ガラスが割れたまま放置されているもの	1
	2 立木が建築物の全面を覆うほど茂っている	6
	3 敷地内でごみが散乱、放置（山積みのまま）、投棄されているもの	21
(コ)	1 立木の腐朽、倒壊、枝折れ等が生じ、近隣の道路・家屋等に大量に散らばっているもの	1
	2 立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの	21
(サ)	1 空家に住みついた動物の鳴き声その他の音が頻繁に発生しているもの	0
	2 動物の糞尿その他の汚物が放置されているもの	0
(シ)	1 門扉が施錠されておらず不特定のものが容易に侵入可能なもの	3
	2 土砂が大量に流出しているもの	0

※ア～キは重複して該当する場合があるため、合計は管理不全の空き家等の数と合致しない。



※ア～キは重複して該当する場合があるため、合計は管理不全の空き家等の数と合致しない。

■その他の状況

3-5 地区別の空き家等の分布状況

(1) 地区別の空き家等及び空き家率

地区別の空き家等総数では、「三原 2 丁目」が 30 件と最も多く、次いで「根岸台 7 丁目」が 28 件、「幸町 2 丁目」が 22 件という結果となりました。

また、管理不全の空き家等では、「幸町 2 丁目」が 6 件と最も多く、次いで「根岸台 7 丁目」が 5 件、「根岸台 3 丁目」「岡 3 丁目」が 4 件となりました。

空き家等の分布状況をみると、朝霞台駅よりも西側に位置する「三原」で空き家が密集して分布している結果となりました。

また、黒目川よりも南側に位置する地区では、空き家等は面的に分布しており、「幸町」や「根岸台」など、空き家等が多い地区があるものの、密集している傾向はみられませんでした。

一方、空き家率（＝※空き家総数/建築物棟数（固定資産家屋課税台帳））では、「溝沼 5 丁目」が 4.1%と最も高く、次いで「三原 2 丁目」が 4.0%、「幸町 1 丁目」が 3.9%となりました。

■地区別の空き家等数及び空き家率（本町1丁目～根岸台8丁目）

（件）

地区	①	②	③	④	⑤
	空き家等	管理不全の空き家等	空き家等総数 ①+②	建築物棟数	空き家率（％） ③/④
本町1丁目	17	2	19	1,197	1.6%
本町2丁目	15	3	18	816	2.2%
本町3丁目	3	0	3	234	1.3%
仲町1丁目	8	3	11	290	3.8%
仲町2丁目	3	0	3	227	1.3%
栄町1丁目	5	0	5	367	1.4%
栄町2丁目	8	0	8	496	1.6%
栄町3丁目	0	0	0	158	0.0%
栄町4丁目	0	0	0	112	0.0%
栄町5丁目	0	1	1	223	0.4%
幸町1丁目	19	1	20	517	3.9%
幸町2丁目	16	6	22	793	2.8%
幸町3丁目	6	0	6	255	2.4%
膝折町1丁目	15	2	17	683	2.5%
膝折町2丁目	6	3	9	566	1.6%
膝折町3丁目	5	0	5	225	2.2%
膝折町4丁目	12	1	13	806	1.6%
膝折町5丁目	1	0	1	231	0.4%
溝沼1丁目	1	1	2	206	1.0%
溝沼2丁目	3	1	4	333	1.2%
溝沼3丁目	12	2	14	391	3.6%
溝沼4丁目	4	0	4	303	1.3%
溝沼5丁目	13	0	13	314	4.1%
溝沼6丁目	18	2	20	594	3.4%
溝沼7丁目	4	0	4	375	1.1%
大字溝沼	1	0	1	172	0.6%
大字膝折	0	0	0	23	0.0%
大字岡	0	0	0	34	0.0%
大字台	0	0	0	14	0
大字根岸	0	0	0	46	0.0%
陸上自衛隊 朝霞駐屯地	0	0	0	86	0.0%
根岸台1丁目	4	1	5	404	1.2%
根岸台2丁目	8	3	11	448	2.5%
根岸台3丁目	5	4	9	417	2.2%
根岸台4丁目	10	2	12	514	2.3%
根岸台5丁目	3	0	3	271	1.1%
根岸台6丁目	5	0	5	276	1.8%
根岸台7丁目	23	5	28	1,310	2.1%
根岸台8丁目	8	0	8	447	1.8%

：上位3地区を示しています。 ※建築物棟数は、固定資産家屋台帳を基に集計しています。

■地区別の空き家等数及び空き家率（岡1丁目～青葉台1丁目）

(件)

地区	①	②	③	④	⑤
	空き家等	管理不全の空き家等	空き家等総数 ①+②	建築物棟数	空き家率 (%) ③/④
岡1丁目	3	0	3	502	0.6%
岡2丁目	5	0	5	335	1.5%
岡3丁目	10	4	14	938	1.5%
東弁財1丁目	1	0	1	55	1.8%
東弁財2丁目	0	1	1	161	0.6%
東弁財3丁目	3	1	4	211	1.9%
西弁財1丁目	2	0	2	181	1.1%
西弁財2丁目	0	0	0	56	0.0%
三原1丁目	16	2	18	658	2.7%
三原2丁目	28	2	30	749	4.0%
三原3丁目	14	1	15	732	2.0%
三原4丁目	7	0	7	356	2.0%
三原5丁目	14	0	14	440	3.2%
泉水1丁目	3	0	3	84	3.6%
泉水2丁目	4	0	4	213	1.9%
泉水3丁目	6	0	6	399	1.5%
北原1丁目	1	0	1	119	0.8%
北原2丁目	2	0	2	196	1.0%
西原1丁目	0	0	0	62	0.0%
西原2丁目	1	0	1	109	0.9%
浜崎1丁目	1	0	1	78	1.3%
浜崎2丁目	0	0	0	43	0.0%
浜崎3丁目	3	0	3	175	1.7%
浜崎4丁目	1	0	1	416	0.2%
大字浜崎	0	0	0	77	0.0%
大字宮戸	1	0	1	36	2.8%
大字田島	1	0	1	36	2.8%
大字上内間木	15	0	15	924	1.6%
大字下内間木	2	0	2	198	1.0%
朝志ヶ丘1丁目	0	0	0	92	0.0%
朝志ヶ丘2丁目	7	1	8	422	1.9%
朝志ヶ丘3丁目	10	3	13	552	2.4%
朝志ヶ丘4丁目	4	2	6	387	1.6%
宮戸1丁目	2	0	2	305	0.7%
宮戸2丁目	8	0	8	729	1.1%
宮戸3丁目	13	3	16	1,091	1.5%
宮戸4丁目	9	0	9	781	1.2%
田島1丁目	8	0	8	437	1.8%
田島2丁目	4	2	6	424	1.4%
青葉台1丁目	0	0	0	44	0.0%
総計	470	65	535	28,977	1.8%

：上位3地区を示しています。 ※建築物棟数は、固定資産家屋台帳を基に集計しています。

(2) 地区別の老朽度、不良度判定

地区別の老朽度、不良度判定の結果をみると、倒壊や建築資材の飛散等の危険が切迫し、解体が必要と思われる「D判定」の空き家等が最も多い地区は、「根岸台3丁目」の4件であり、次いで「幸町2丁目」「根岸台2丁目」が3件という結果となりました。

次に、ただちに倒壊や建築資材の飛散等の危険はないが、老朽化が著しい「C判定」の空き家等は、「膝折町1丁目」で7件と最も多く、次いで「幸町1丁目」「宮戸4丁目」で3件という結果となりました。

■地区別の老朽度、不良度判定（本町1丁目～根岸台8丁目）

(件)

地区	老朽度、不良度				総計
	A	B	C	D	
本町1丁目	14	3	1	1	19
本町2丁目	9	8	0	1	18
本町3丁目	3	0	0	0	3
仲町1丁目	6	3	2	0	11
仲町2丁目	1	2	0	0	3
栄町1丁目	3	1	1	0	5
栄町2丁目	5	2	1	0	8
栄町3丁目	0	0	0	0	0
栄町4丁目	0	0	0	0	0
栄町5丁目	0	0	0	1	1
幸町1丁目	12	4	3	1	20
幸町2丁目	10	7	2	3	22
幸町3丁目	5	0	1	0	6
膝折町1丁目	5	4	7	1	17
膝折町2丁目	3	5	1	0	9
膝折町3丁目	3	1	1	0	5
膝折町4丁目	9	3	1	0	13
膝折町5丁目	1	0	0	0	1
溝沼1丁目	1	1	0	0	2
溝沼2丁目	2	1	0	1	4
溝沼3丁目	12	2	0	0	14
溝沼4丁目	4	0	0	0	4
溝沼5丁目	9	3	1	0	13
溝沼6丁目	12	5	1	2	20
溝沼7丁目	3	1	0	0	4
大字溝沼	1	0	0	0	1
大字膝折	0	0	0	0	0
大字岡	0	0	0	0	0
大字台	0	0	0	0	0
大字根岸	0	0	0	0	0
陸上自衛隊 朝霞駐屯地	0	0	0	0	0
根岸台1丁目	5	0	0	0	5
根岸台2丁目	7	0	1	3	11
根岸台3丁目	4	1	0	4	9
根岸台4丁目	7	3	2	0	12
根岸台5丁目	1	1	1	0	3
根岸台6丁目	1	4	0	0	5
根岸台7丁目	19	6	1	2	28
根岸台8丁目	4	3	1	0	8

：上位3地区を示しています。

■地区別の老朽度、不良度判定（岡1丁目～青葉台1丁目）

（件）

地区	老朽度、不良度				総計
	A	B	C	D	
岡1丁目	3	0	0	0	3
岡2丁目	2	3	0	0	5
岡3丁目	9	2	2	1	14
東弁財1丁目	1	0	0	0	1
東弁財2丁目	1	0	0	0	1
東弁財3丁目	3	0	1	0	4
西弁財1丁目	2	0	0	0	2
西弁財2丁目	0	0	0	0	0
三原1丁目	8	7	1	2	18
三原2丁目	16	12	2	0	30
三原3丁目	9	4	1	1	15
三原4丁目	4	2	1	0	7
三原5丁目	9	5	0	0	14
泉水1丁目	0	2	1	0	3
泉水2丁目	4	0	0	0	4
泉水3丁目	5	1	0	0	6
北原1丁目	1	0	0	0	1
北原2丁目	1	1	0	0	2
西原1丁目	0	0	0	0	0
西原2丁目	1	0	0	0	1
浜崎1丁目	1	0	0	0	1
浜崎2丁目	0	0	0	0	0
浜崎3丁目	3	0	0	0	3
浜崎4丁目	1	0	0	0	1
大字浜崎	0	0	0	0	0
大字宮戸	1	0	0	0	1
大字田島	1	0	0	0	1
大字上内間木	8	5	2	0	15
大字下内間木	2	0	0	0	2
朝志ヶ丘1丁目	0	0	0	0	0
朝志ヶ丘2丁目	5	3	0	0	8
朝志ヶ丘3丁目	7	4	0	2	13
朝志ヶ丘4丁目	4	1	1	0	6
宮戸1丁目	2	0	0	0	2
宮戸2丁目	5	2	1	0	8
宮戸3丁目	10	5	0	1	16
宮戸4丁目	4	2	3	0	9
田島1丁目	4	2	2	0	8
田島2丁目	3	2	1	0	6
青葉台1丁目	0	0	0	0	0
総計	321	139	48	27	535

 : 上位3地区を示しています。

3-6 地区別の空き家率と高齢化率の関係

今後、高齢者の割合が増加していくなかで、高齢者のみで暮らす住宅の空き家化が増加していくことが予想されます。

そこで、地区別の高齢化率（平成 27 年 国勢調査）、単独世帯率、65 歳以上単独世帯率、65 歳以上のみ世帯率と空き家率の関係をみたところ、空き家率が高くなるにつれ高齢化率や単独世帯率が高くなるといった相関はみられませんでした。

$$\text{※空き家率} = \frac{\text{空き家等総数（本調査結果より）}}{\text{建物棟数（固定資産家屋課税台帳）}} \times 100（\%）$$

$$\text{※高齢化率} = \frac{\text{65 歳以上人口（平成 27 年 国勢調査より）}}{\text{総人口（年齢不詳除く）（平成 27 年 国勢調査より）}} \times 100（\%）$$

$$\text{※単独世帯率} = \frac{\text{単独世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}}{\text{一般世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}} \times 100（\%）$$

$$\text{※65 歳以上単独世帯率} = \frac{\text{65 歳以上単独世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}}{\text{一般世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}} \times 100（\%）$$

$$\text{※65 歳以上のみ世帯率} = \frac{\text{65 歳以上世帯員のみの一般世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}}{\text{一般世帯数（平成 27 年 国勢調査より）}} \times 100（\%）$$

P51, 52 の統計上の語句について（国勢調査より）

- ※ 「秘匿地域」は結果数値が著しく小さいため、その地域の個人的な情報が推測できてしまうような地域を指します。
- ※ 「秘匿処理」は、秘匿地域を数値ではなく、「X」に置き換えることで、個人的な情報が推測できないように施している処理を指します。
- ※ 「合算地域」は、秘匿地域とされている地域の数値を合算している地域のことを指します。従って、合算地域の統計データの数値は 2 地域以上の数値を表しています。

■地区別の空き家等の状況（本町1丁目～根岸台8丁目）

地区	① 空き家率(%)	② 人口(人)	③ 年齢不詳(人)	④ 人口年齢不詳を除く(人)	⑤ 65歳人口(人)	⑥ 高齢化率③/②(%)	⑦ 一般世帯数(世帯)	⑧ 単独世帯数(世帯)	⑨ 65歳以上単独世帯数(世帯)	⑩ 65歳以上のみの一般世帯数(世帯)	⑪ 単独世帯率⑧/⑦(%)	⑫ 65歳以上単独世帯率⑨/⑦(%)	⑬ 65歳以上のみの世帯率⑩/⑦(%)
本町1丁目	1.6%	6,409	72	6,337	977	15.4%	2,892	1,128	223	399	39.0%	7.7%	13.8%
本町2丁目	2.2%	5,179	86	5,093	859	16.9%	2,694	1,332	240	377	49.4%	8.9%	14.0%
本町3丁目	1.3%	1,559	12	1,547	158	10.2%	686	242	39	67	35.3%	5.7%	9.8%
仲町1丁目	3.8%	1,458	36	1,422	280	19.7%	865	530	88	127	61.3%	10.2%	14.7%
仲町2丁目	1.3%	2,446	46	2,400	470	19.6%	1,286	621	136	215	48.3%	10.6%	16.7%
栄町1丁目	1.4%	2,604	20	2,584	338	13.1%	1,085	354	71	138	32.6%	6.5%	12.7%
栄町2丁目	1.6%	2,342	26	2,316	388	16.8%	981	353	78	145	36.0%	8.0%	14.8%
栄町3丁目	0.0%	2,789	14	2,775	516	18.6%	1,142	277	98	184	24.3%	8.6%	16.1%
栄町4丁目	0.0%	518	5	513	121	23.6%	262	123	38	61	46.9%	14.5%	23.3%
栄町5丁目	0.4%	1,399	25	1,374	242	17.6%	618	221	40	84	35.8%	6.5%	13.6%
幸町1丁目	3.9%	1,852	18	1,834	428	23.3%	814	302	86	152	37.1%	10.6%	18.7%
幸町2丁目	2.8%	2,874	29	2,845	747	26.3%	1,173	366	119	244	31.2%	10.1%	20.8%
幸町3丁目	2.4%	995	3	992	230	23.2%	379	121	60	89	31.9%	15.8%	23.5%
膝折町1丁目	2.5%	2,979	18	2,961	569	19.2%	1,191	311	81	184	26.1%	6.8%	15.4%
膝折町2丁目	1.6%	2,532	32	2,500	602	24.1%	1,225	536	154	258	43.8%	12.6%	21.1%
膝折町3丁目	2.2%	520	5	515	95	18.4%	202	45	12	33	22.3%	5.9%	16.3%
膝折町4丁目	1.6%	4,485	22	4,463	643	14.4%	1,687	412	120	240	24.4%	7.1%	14.2%
膝折町5丁目	0.4%	891	8	883	131	14.8%	346	91	32	59	26.3%	9.2%	17.1%
溝沼1丁目	1.0%	1,020	9	1,011	284	28.1%	385	146	32	65	37.9%	8.3%	16.9%
溝沼2丁目	1.2%	2,138	19	2,119	405	19.1%	836	263	65	108	31.5%	7.8%	12.9%
溝沼3丁目	3.6%	1,333	26	1,307	291	22.3%	561	175	46	93	31.2%	8.2%	16.6%
溝沼4丁目	1.3%	1,628	19	1,609	197	12.2%	670	219	42	80	32.7%	6.3%	11.9%
溝沼5丁目	4.1%	2,020	32	1,988	374	18.8%	836	249	65	140	29.8%	7.8%	16.7%
溝沼6丁目	3.4%	2,096	12	2,084	424	20.3%	850	261	85	156	30.7%	10.0%	18.4%
溝沼7丁目	1.1%	1,672	23	1,649	325	19.7%	730	241	57	108	33.0%	7.8%	14.8%
大字溝沼	0.6%	420	1	419	98	23.4%	205	146	-	10	71.2%	-	4.9%
大字膝折	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大字岡	0.0%	56	3	53	10	18.9%	39	27	1	3	69.2%	2.6%	7.7%
大字台	0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
大字根岸	0.0%	32	11	21	5	23.8%	18	15	1	1	83.3%	5.6%	5.6%
陸上自衛隊 朝霞駐屯地	0.0%	572	-	572	-	-	-	-	-	-	-	-	-
根岸台1丁目	1.2%	2,129	20	2,109	329	15.6%	966	377	78	129	39.0%	8.1%	13.4%
根岸台2丁目	2.5%	1,696	16	1,680	389	23.2%	732	238	69	152	32.5%	9.4%	20.8%
根岸台3丁目	2.2%	1,492	12	1,480	308	20.8%	600	172	47	102	28.7%	7.8%	17.0%
根岸台4丁目	2.3%	1,585	14	1,571	343	21.8%	649	193	50	122	29.7%	7.7%	18.8%
根岸台5丁目	1.1%	1,153	15	1,138	213	18.7%	569	231	40	85	40.6%	7.0%	14.9%
根岸台6丁目	1.8%	1,964	33	1,931	322	16.7%	1,001	455	71	132	45.5%	7.1%	13.2%
根岸台7丁目	2.1%	3,981	29	3,952	1,011	25.6%	1,690	526	170	363	31.1%	10.1%	21.5%
根岸台8丁目	1.8%	1,635	16	1,619	287	17.7%	619	142	44	90	22.9%	7.1%	14.5%

※大字台の国勢調査結果は大字根岸に合算しています。

※統計表中の「-」は、該当数字がないもの、「x」は、
秘匿処理を施してあるものを指しています。

(国勢調査より)

※表項目の()内は単位を表しています。

■ : 合算地域と秘匿地域を示しています。

■ : 上位3地区を示しています。

出典：平成27年国勢調査
(②～⑪)

①は現地調査結果

■地区別の空き家等の状況（岡1丁目～青葉台1丁目）

地区	①	②			③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
	空き家率(%)	人口(人)	年齢不詳(人)	人口年齢不詳を除く(人)	65歳人口(人)	高齢化率③/②(%)	一般世帯数(世帯)	単独世帯数(世帯)	65歳以上単独世帯数(世帯)	65歳以上のみの一般世帯数(世帯)	単独世帯率⑥/⑤(%)	65歳以上単独世帯率⑦/⑤(%)	65歳以上のみ世帯率⑧/⑤(%)
岡1丁目	0.6%	2,144	29	2,115	385	18.2%	960	337	75	151	35.1%	7.8%	15.7%
岡2丁目	1.5%	989	34	955	179	18.7%	483	234	36	65	48.4%	7.5%	13.5%
岡3丁目	1.5%	3,984	23	3,961	677	17.1%	1,476	337	115	238	22.8%	7.8%	16.1%
東弁財1丁目	1.8%	1,122	19	1,103	88	8.0%	498	158	17	34	31.7%	3.4%	6.8%
東弁財2丁目	0.6%	1,252	37	1,215	139	11.4%	751	468	46	62	62.3%	6.1%	8.3%
東弁財3丁目	1.9%	1,177	30	1,147	190	16.6%	614	323	45	74	52.6%	7.3%	12.1%
西弁財1丁目	1.1%	1,309	11	1,298	233	18.0%	544	197	43	86	36.2%	7.9%	15.8%
西弁財2丁目	0.0%	900	10	890	94	10.6%	440	200	22	39	45.5%	5.0%	8.9%
三原1丁目	2.7%	4,021	43	3,978	748	18.8%	1,656	537	135	264	32.4%	8.2%	15.9%
三原2丁目	4.0%	3,568	68	3,500	695	19.9%	1,670	661	163	298	39.6%	9.8%	17.8%
三原3丁目	2.0%	3,834	68	3,766	800	21.2%	1,838	774	185	330	42.1%	10.1%	18.0%
三原4丁目	2.0%	1,606	25	1,581	313	19.8%	717	266	65	131	37.1%	9.1%	18.3%
三原5丁目	3.2%	2,154	17	2,137	433	20.3%	848	231	65	137	27.2%	7.7%	16.2%
泉水1丁目	3.6%	710	14	696	78	11.2%	286	87	18	33	30.4%	6.3%	11.5%
泉水2丁目	1.9%	1,490	10	1,480	206	13.9%	565	122	36	73	21.6%	6.4%	12.9%
泉水3丁目	1.5%	3,057	30	3,027	400	13.2%	1,354	515	85	158	38.0%	6.3%	11.7%
北原1丁目	0.8%	875	9	866	72	8.3%	369	117	14	26	31.7%	3.8%	7.0%
北原2丁目	1.0%	1,297	14	1,283	144	11.2%	562	173	32	61	30.8%	5.7%	10.9%
西原1丁目	0.0%	1,095	20	1,075	112	10.4%	568	259	28	44	45.6%	4.9%	7.7%
西原2丁目	0.9%	1,246	47	1,199	141	11.8%	672	355	35	59	52.8%	5.2%	8.8%
浜崎1丁目	1.3%	501	17	484	71	14.7%	306	194	10	29	63.4%	3.3%	9.5%
浜崎2丁目	0.0%	392	10	382	44	11.5%	190	89	8	13	46.8%	4.2%	6.8%
浜崎3丁目	1.7%	813	13	800	113	14.1%	390	164	23	39	42.1%	5.9%	10.0%
浜崎4丁目	0.2%	1,449	13	1,436	209	14.6%	563	159	18	45	28.2%	3.2%	8.0%
大字浜崎	0.0%	42	-	42	9	21.4%	13	2	1	2	15.4%	7.7%	15.4%
大字宮戸	2.8%	251	2	249	248	99.6%	-	-	-	-	-	-	-
大字田島	2.8%	18	9	9	-	-	18	18	-	-	100.0%	-	-
大字上内間木	1.6%	1,206	8	1,198	408	34.1%	441	112	50	109	25.4%	11.3%	24.7%
大字下内間木	1.0%	367	32	335	175	52.2%	114	45	8	19	39.5%	7.0%	16.7%
朝志ヶ丘1丁目	0.0%	3,836	39	3,797	624	16.4%	1,770	699	219	331	39.5%	12.4%	18.7%
朝志ヶ丘2丁目	1.9%	1,599	31	1,568	405	25.8%	830	401	81	162	48.3%	9.8%	19.5%
朝志ヶ丘3丁目	2.4%	1,650	18	1,632	421	25.8%	765	287	83	161	37.5%	10.8%	21.0%
朝志ヶ丘4丁目	1.6%	1,674	17	1,657	371	22.4%	727	259	89	162	35.6%	12.2%	22.3%
宮戸1丁目	0.7%	1,471	17	1,454	131	9.0%	607	190	22	46	31.3%	3.6%	7.6%
宮戸2丁目	1.1%	2,714	42	2,672	661	24.7%	1,235	445	117	240	36.0%	9.5%	19.4%
宮戸3丁目	1.5%	2,861	23	2,838	769	27.1%	1,149	302	97	248	26.3%	8.4%	21.6%
宮戸4丁目	1.2%	2,509	22	2,487	453	18.2%	951	219	48	134	23.0%	5.0%	14.1%
田島1丁目	1.8%	1,130	7	1,123	315	28.0%	471	134	60	123	28.5%	12.7%	26.1%
田島2丁目	1.4%	1,373	4	1,369	352	25.7%	516	121	48	115	23.4%	9.3%	22.3%
青葉台1丁目	0.0%	160	1	159	83	52.2%	26	13	-	2	50.0%	-	7.7%
総計	1.8%	136,299	1,670	134,629	25,398	18.9%	59,437	21,645	4,920	9,338	36.4%	8.3%	15.7%

※大字台の国勢調査結果は大字根岸に合算しています。

※統計表中の「-」は、該当数字がないもの、「x」は、秘匿処理を施してあるものを指しています。

(国勢調査より)

※表項目の()内は単位を表しています。

■ : 上位3地区を示しています。

出典：平成27年国勢調査
(②～⑪)

①は現地調査結果

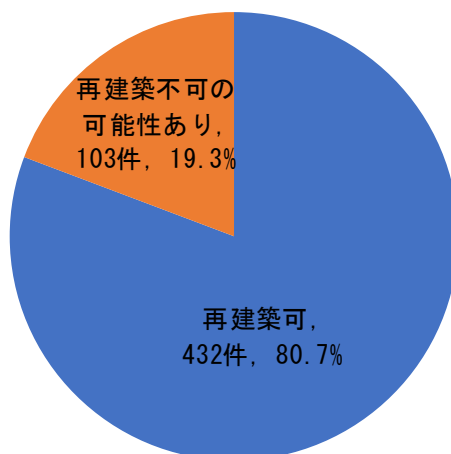
3-7 地区別の再建築の可否状況

再建築不可の可能性のある空き家等数を調査したところ、接道、前面道路ともに基準を満たしていないおそれがあり、再建築が不可能である可能性が高い空き家は、全体で 103 件（19.3%）となります。

地区別にみると、「溝沼 6 丁目」が 10 件と最も多く、次いで「幸町 1 丁目」「溝沼 5 丁目」が 9 件となり、東武東上線よりも南側の地区に再建築不可能の可能性が高い空き家が多い結果となっています。

■空き家等の再建築可否状況

(件)		
地区	再建築可	再建築不可の可能性あり
総計	432件	103件



※再建築可：「接道」が2m以上、「前面道路」が4m以上を確保できている空き家等

※再建築不可：「接道」が2m未満または確認できない、「前面道路」が4m未満または確認できない空き家等

※小数点第二位以下は四捨五入しているため、構成比が100%にならない場合があります。

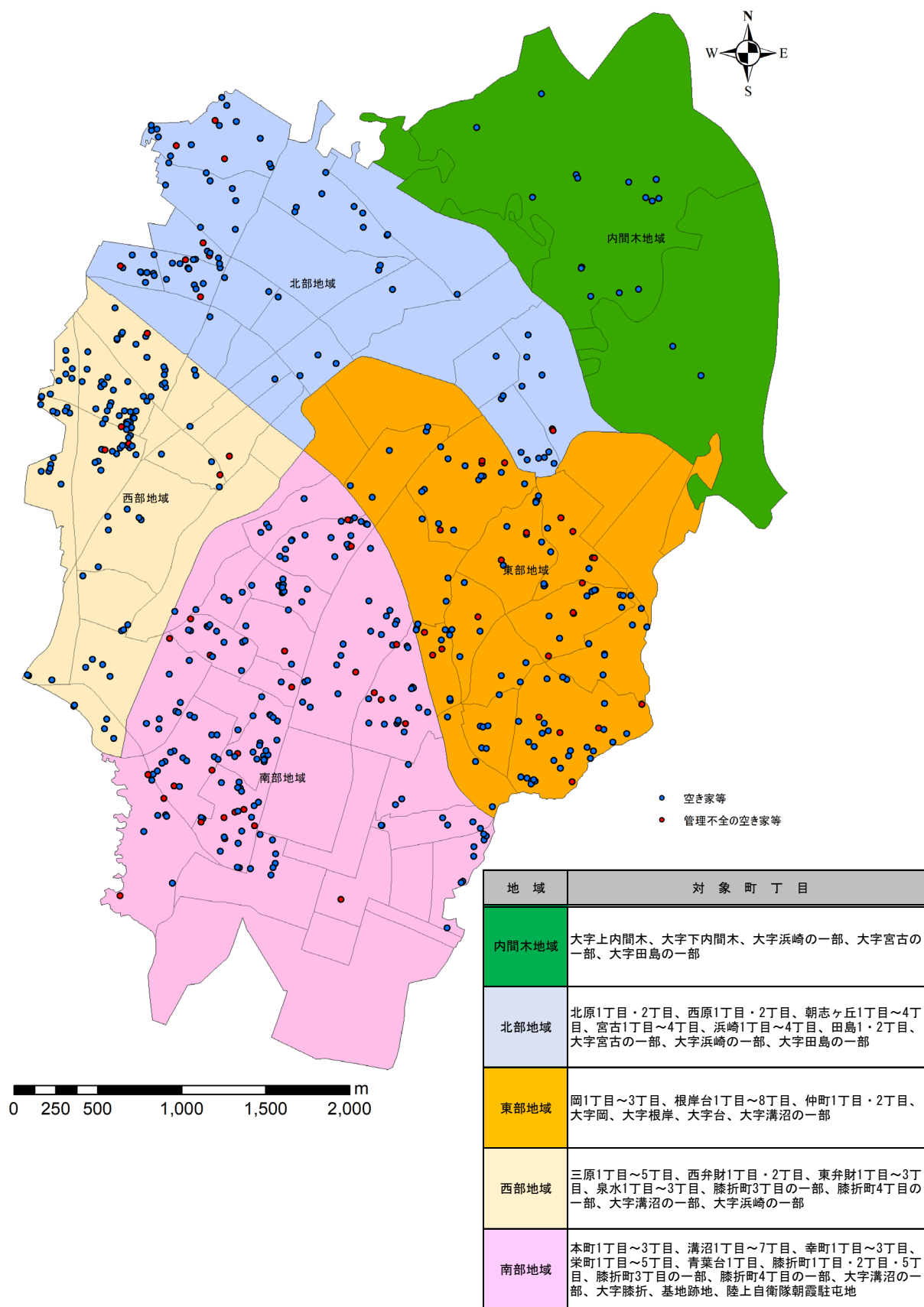
■地区別の再建築の可否状況

(件)			(件)		
地区	再建築可	再建築不可の可能性あり	地区	再建築可	再建築不可の可能性あり
本町 1 丁目	17	2	岡 1 丁目	3	0
本町 2 丁目	14	4	岡 2 丁目	4	1
本町 3 丁目	3	0	岡 3 丁目	13	1
仲町 1 丁目	8	3	東弁財 1 丁目	1	0
仲町 2 丁目	3	0	東弁財 2 丁目	1	0
栄町 1 丁目	5	0	東弁財 3 丁目	4	0
栄町 2 丁目	8	0	西弁財 1 丁目	2	0
栄町 3 丁目	0	0	西弁財 2 丁目	0	0
栄町 4 丁目	0	0	三原 1 丁目	16	2
栄町 5 丁目	1	0	三原 2 丁目	27	3
幸町 1 丁目	11	9	三原 3 丁目	11	4
幸町 2 丁目	17	5	三原 4 丁目	6	1
幸町 3 丁目	5	1	三原 5 丁目	13	1
膝折町 1 丁目	13	4	泉水 1 丁目	1	2
膝折町 2 丁目	7	2	泉水 2 丁目	4	0
膝折町 3 丁目	5	0	泉水 3 丁目	5	1
膝折町 4 丁目	8	5	北原 1 丁目	1	0
膝折町 5 丁目	1	0	北原 2 丁目	2	0
溝沼 1 丁目	2	0	西原 1 丁目	0	0
溝沼 2 丁目	4	0	西原 2 丁目	1	0
溝沼 3 丁目	10	4	浜崎 1 丁目	1	0
溝沼 4 丁目	4	0	浜崎 2 丁目	0	0
溝沼 5 丁目	4	9	浜崎 3 丁目	3	0
溝沼 6 丁目	10	10	浜崎 4 丁目	1	0
溝沼 7 丁目	4	0	大字浜崎	0	0
大字溝沼	1	0	大字宮戸	1	0
大字膝折	0	0	大字田島	1	0
大字岡	0	0	大字上内間木	15	0
大字台	0	0	大字下内間木	2	0
大字根岸	0	0	朝志ヶ丘 1 丁目	0	0
陸上自衛隊朝霞駐屯地	0	0	朝志ヶ丘 2 丁目	5	3
根岸台 1 丁目	4	1	朝志ヶ丘 3 丁目	9	4
根岸台 2 丁目	8	3	朝志ヶ丘 4 丁目	5	1
根岸台 3 丁目	8	1	宮戸 1 丁目	2	0
根岸台 4 丁目	10	2	宮戸 2 丁目	7	1
根岸台 5 丁目	2	1	宮戸 3 丁目	11	5
根岸台 6 丁目	4	1	宮戸 4 丁目	9	0
根岸台 7 丁目	26	2	田島 1 丁目	6	2
根岸台 8 丁目	7	1	田島 2 丁目	5	1
			青葉台 1 丁目	0	0
			総計	432	103

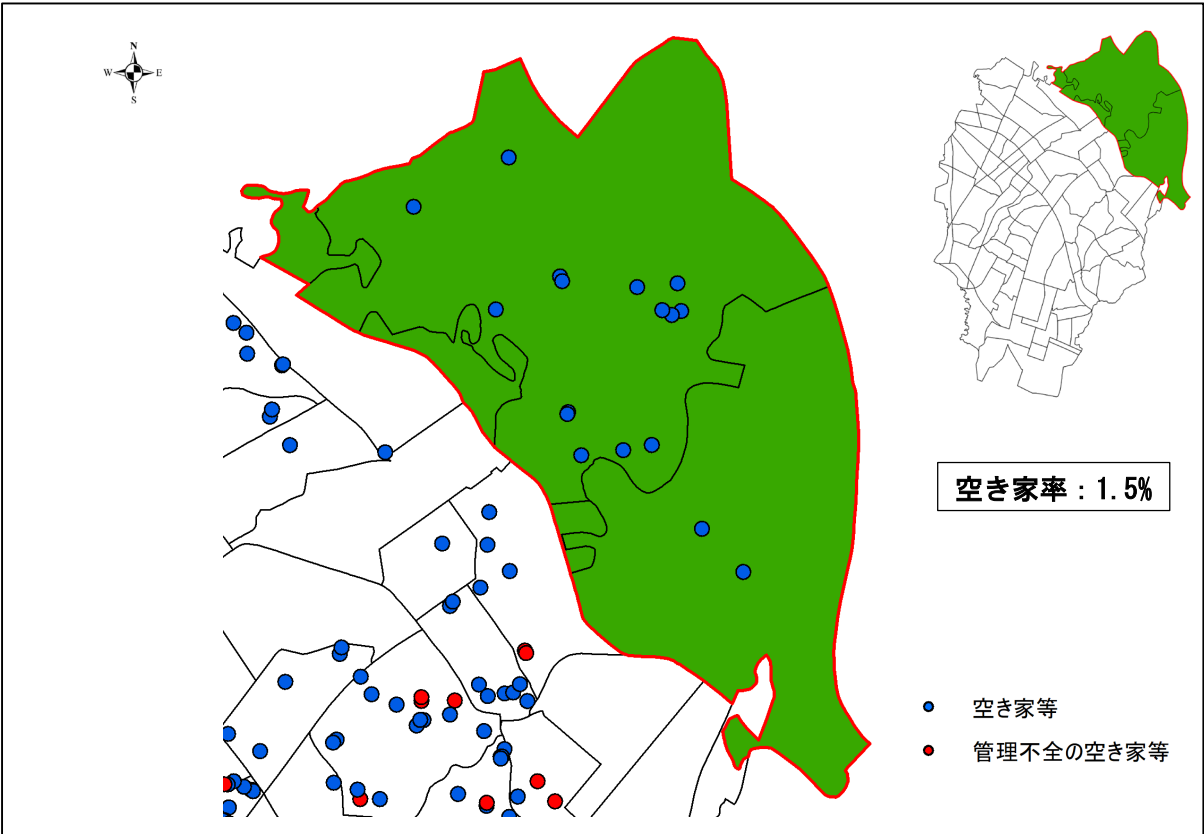
：上位 3 地区を示しています。

3-8 地域別集計

朝霞市都市計画マスタープラン（平成 28 年 11 月改訂）における 5 地域区分による空き家等の傾向を示します。

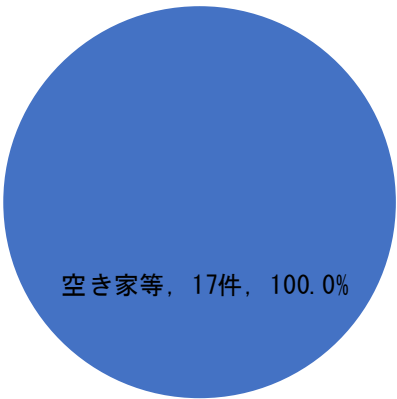


【内間木地域】



- ・空き家等総数は17件、空き家率は1.5%となり、他の地域よりは空き家数、空き家率ともに低い結果となっています。
- ・管理不全の空き家等は0件となっています。
- ・建築物の老朽度、不良度判定は、A判定が10件、B判定が5件、C判定が2件となっています。
- ・空き家等の分布は、目立った集積はなく、地域に広く点在している結果となりました。

(件)		
空き家判定	件数	割合
空き家等	17	100.0%
管理不全の空き家等	0	0.0%
合計	17	100.0%

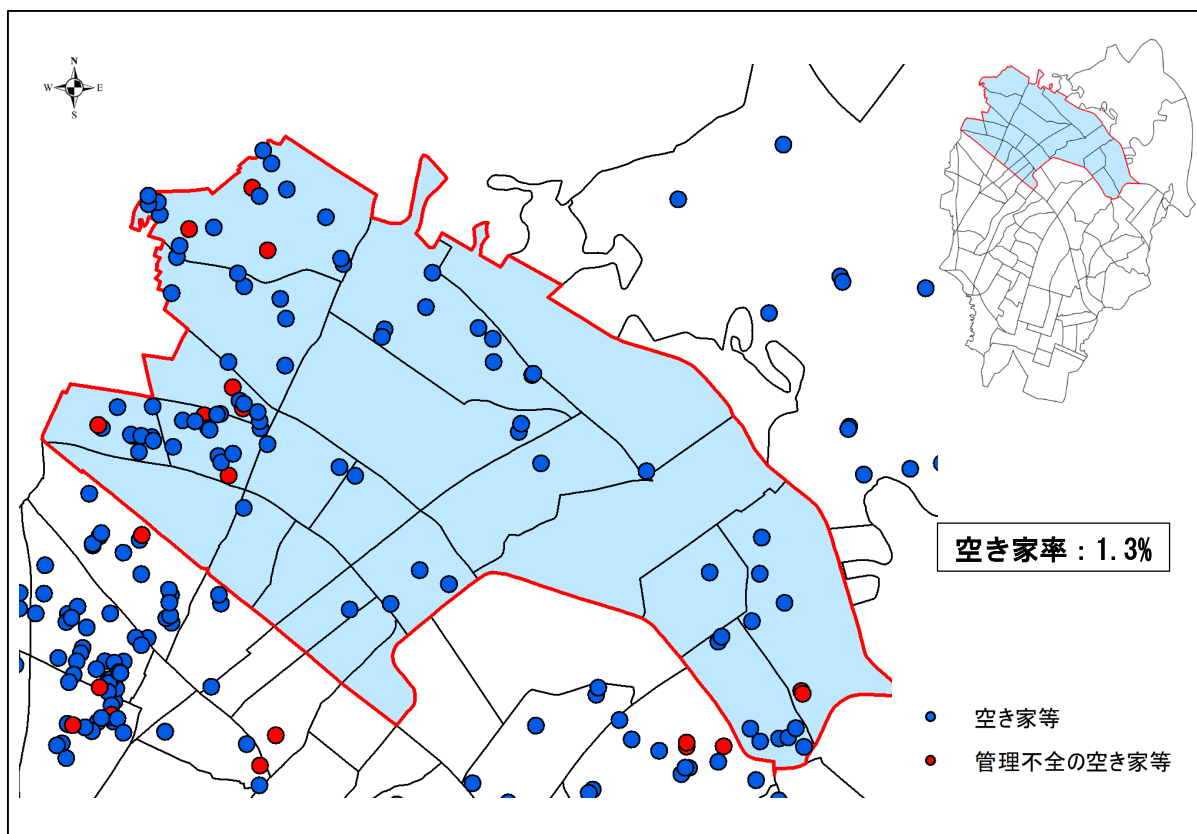


0	1	2	3	4	5
門、塀にひび割れ、破損が生じているもの、傾斜しているもの（目視で明らかなもの）					
擁壁のひびが著しいもの					
敷地内のごみで臭気の発生があるもの					
多数のネズミやハエが発生し、近隣住民の日常生活に支障があるもの					
多数の窓ガラスが割れたまま放置されているもの					
立木が建築物の全面を覆うほど茂っている					
敷地内でごみが散乱、放置（山積みのみ）、投棄されているもの					
立木の腐朽、倒壊、枝折れ等が生じ、近隣の道路・家屋等に大量に散らばっているもの					
立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの					
空き家に住みついた動物の鳴き声その他の音が頻繁に発生しているもの					
動物の糞尿その他の汚物が放置されているもの					
門扉が施錠されておらず不特定のものが容易に侵入可能なもの					
土砂が大量に流出しているもの					

その他の項目該当
なし

(件)			
建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A	10	0	10
B	5	0	5
C	2	0	2
D	0	0	0
総計	17	0	17

【北部地域】

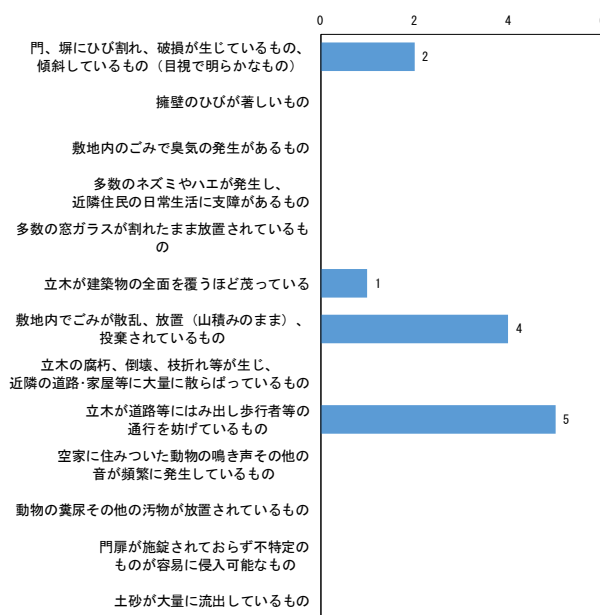
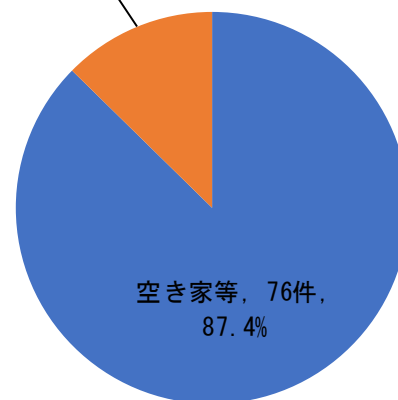


- ・空き家等総数は 87 件、空き家率は 1.3%となっています。
- ・管理不全の空き家等は 11 件となり、内訳は、老朽度、不良度判定で D 判定が 3 件、その他の項目に該当した空き家等が 8 件となっています。
- ・空き家等の分布は、地域の西側に集積がみられました。
- ・その他の項目では、「立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの」が最も多い結果となりました。

(件)

空き家判定	件数	割合
空き家等	76	87.4%
管理不全の空き家等	11	12.6%
総計	87	100.0%

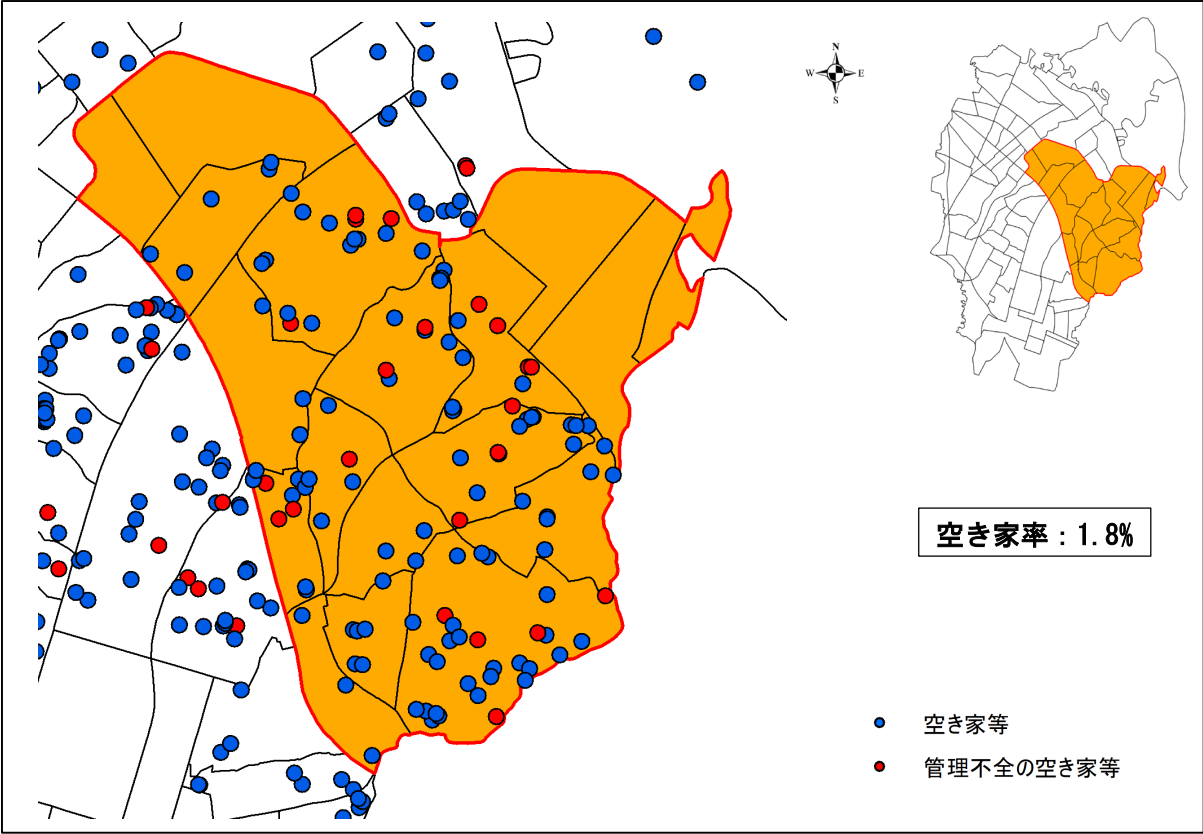
管理不全の空き家等,
11件, 12.6%



(件)

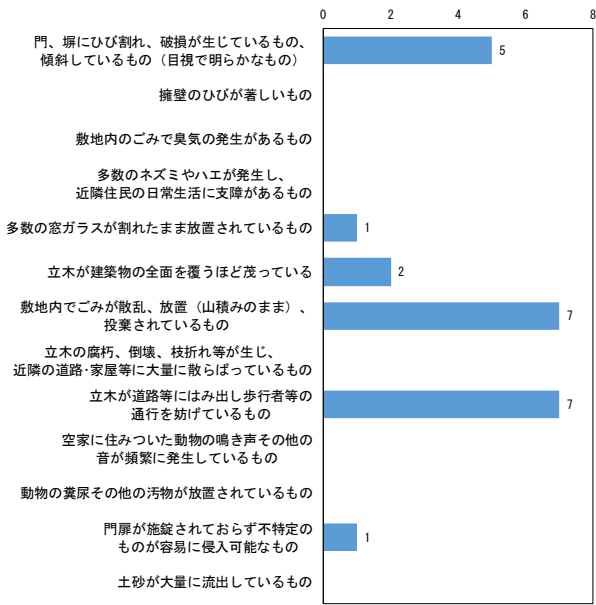
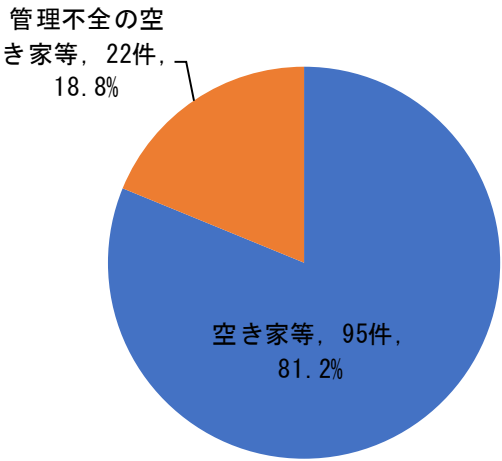
建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A	49	5	54
B	20	2	22
C	7	1	8
D	3	0	3
総計	79	8	87

【東部地域】



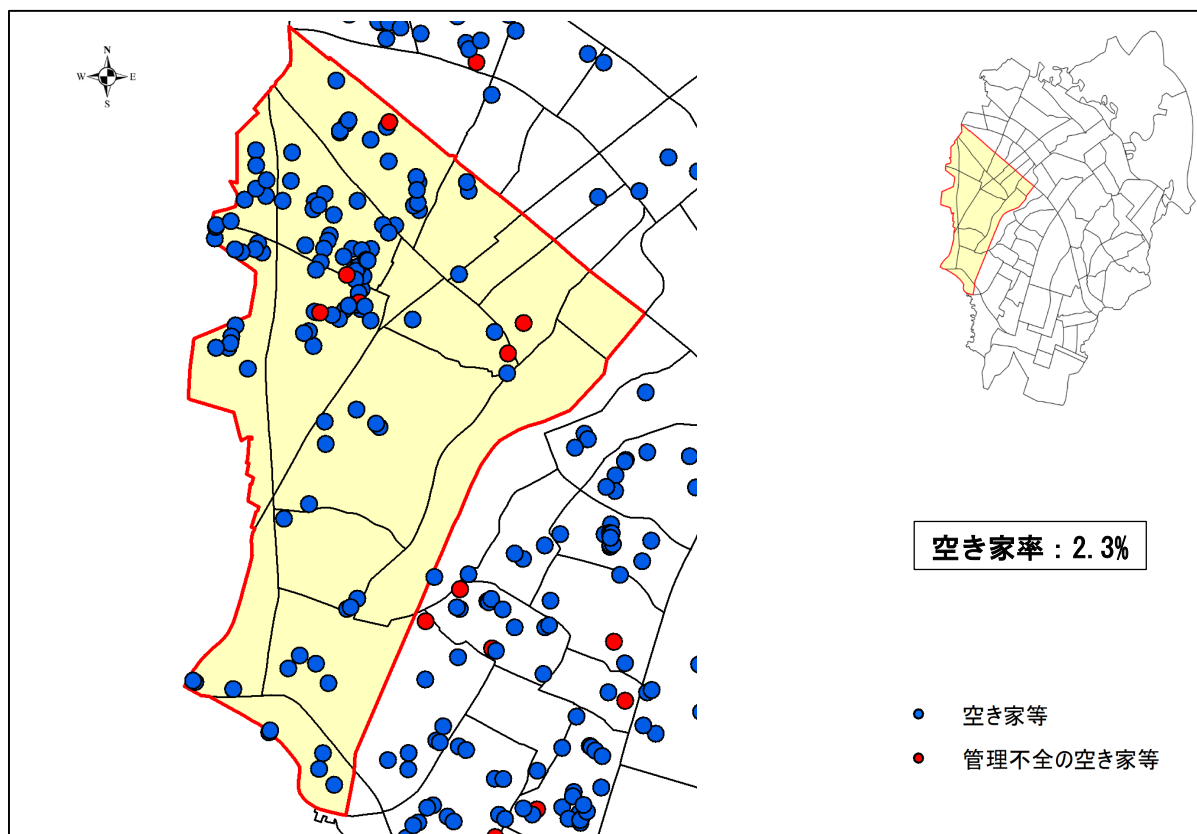
- ・空の家等総数は117件、空の家率は1.8%となっています。
- ・管理不全の空の家等は22件となり、内訳は、老朽度、不良度判定でD判定が10件、D判定以外で、その他の項目に該当した空の家等が12件となっています。
- ・地域広範に空の家等が分布しています。
- ・その他の項目では、「立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの」と「敷地内でごみが散乱、放置（山積みのまま）、投棄されているもの」が最も多い結果となりました。

(件)		
空の家判定	件数	割合
空の家等	95	81.2%
管理不全の空の家等	22	18.8%
合計	117	100.0%

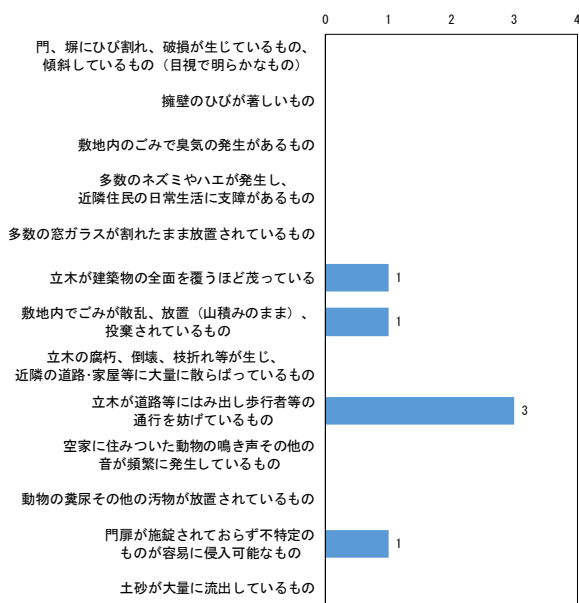


(件)			
建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A	63	6	69
B	24	4	28
C	8	2	10
D	5	5	10
総計	100	17	117

【西部地域】



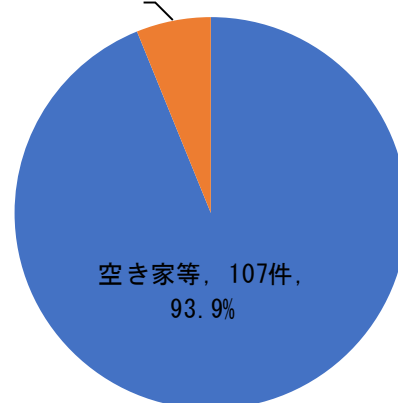
- ・空き家等総数は114件、空き家率は2.3%と、地域では最も高い結果となっています。
- ・管理不全の空き家等は7件となり、内訳は、老朽度、不良度判定でD判定が3件、D判定以外で、その他の項目に該当した空き家等が4件となっています。
- ・地域の北側に空き家等が集積しています。
- ・その他の項目では、「立木が道路等にはみ出し歩行者等の通行を妨げているもの」と「敷地内でごみが散乱、放置（山積みのまま）、投棄されているもの」が最も多い結果となりました。



(件)

空き家判定	件数	割合
空き家等	107	93.9%
管理不全の空き家等	7	6.1%
合計	114	100.0%

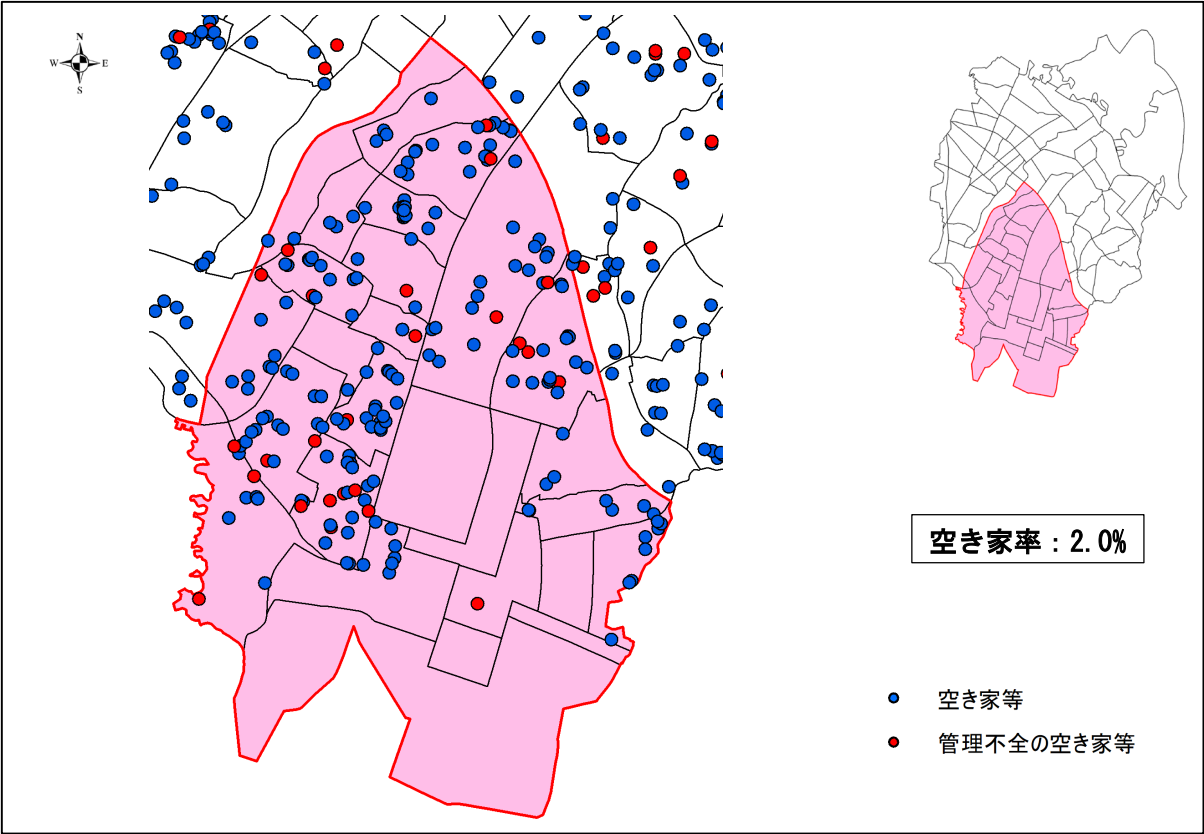
管理不全の空き家等、7件、6.1%



(件)

建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A	68	1	69
B	33	1	34
C	6	2	8
D	2	1	3
総計	109	5	114

【南部地域】

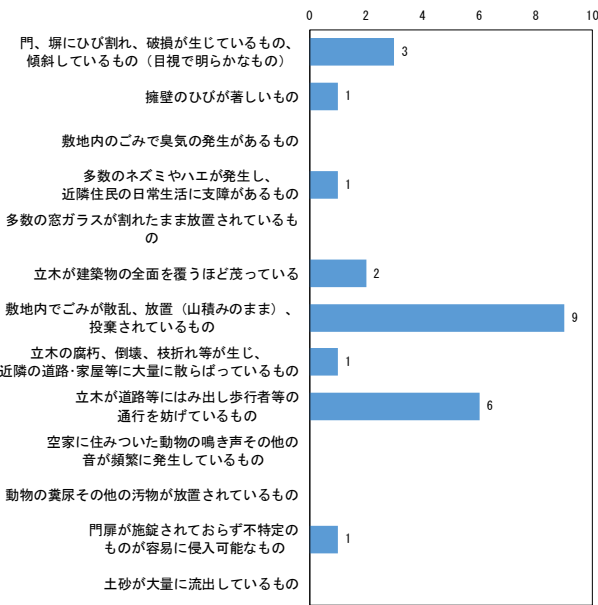
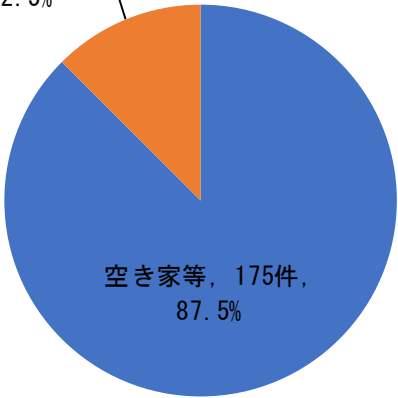


- ・ 空き家等総数は 200 件と最も多く、空き家率は 2.0%と比較的高くなっています。
- ・ 管理不全の空き家等は 25 件となり、内訳は、老朽度、不良度判定で D 判定が 11 件、D 判定以外で、その他の項目に該当した空き家等が 14 件となっています。
- ・ 地域広範に空き家等が分布しています。
- ・ その他の項目では、「敷地内でごみが散乱、放置（山積みのまま）、投棄されているもの」が最も多い結果となりました。

(件)

空き家判定	件数	割合
空き家等	175	87.5%
管理不全の空き家等	25	12.5%
総計	200	100.0%

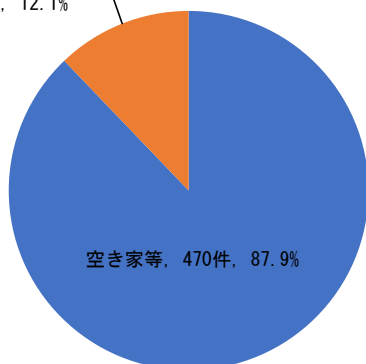
管理不全の空き家等、
25件、12.5%



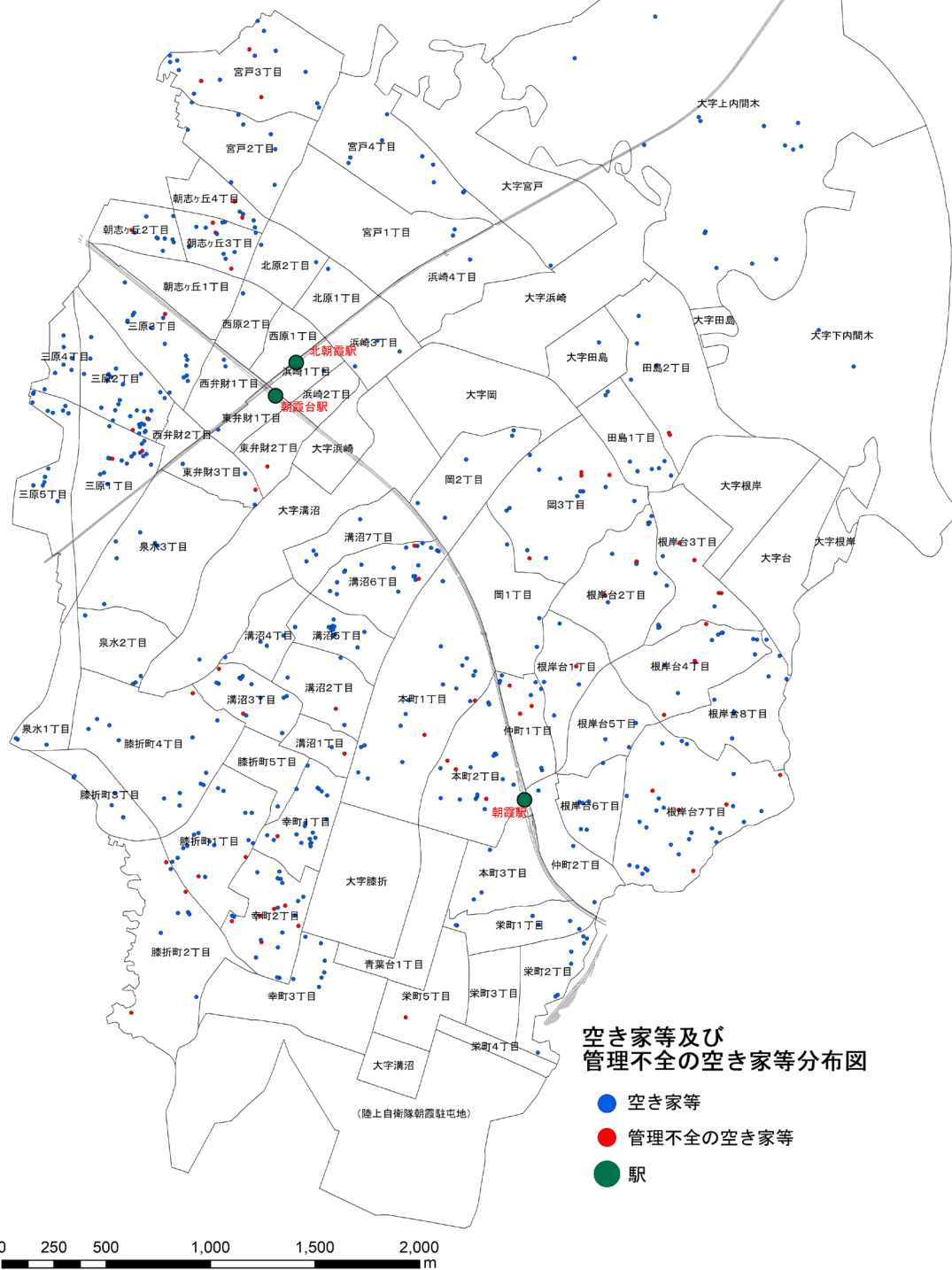
(件)

建築物の老朽度、不良度	その他の項目に非該当	その他の項目に該当	総計
A	111	8	119
B	46	4	50
C	18	2	20
D	7	4	11
総計	182	18	200

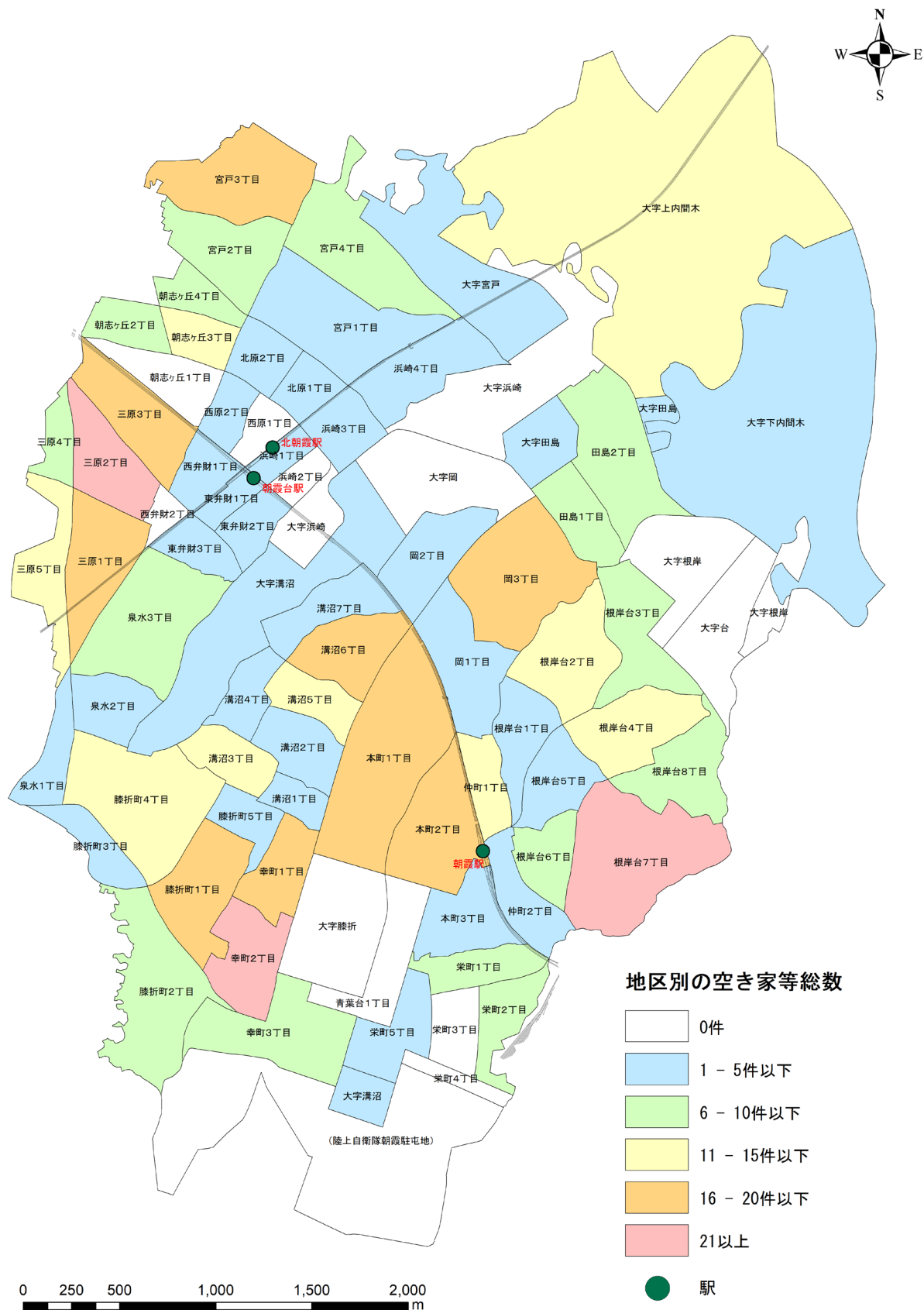
管理不全の空き家等,
65件, 12.1%

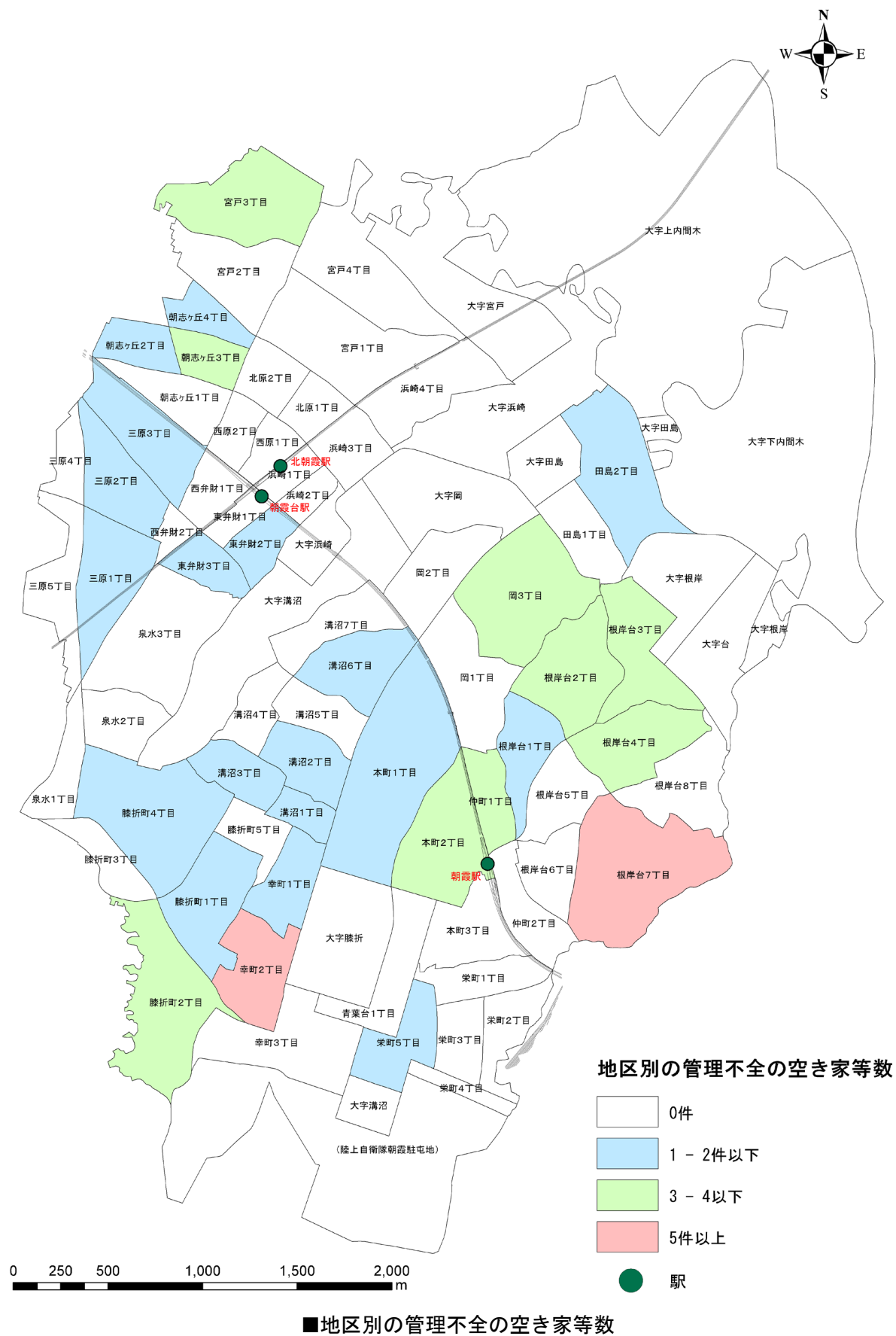


■空き家等総数及び割合

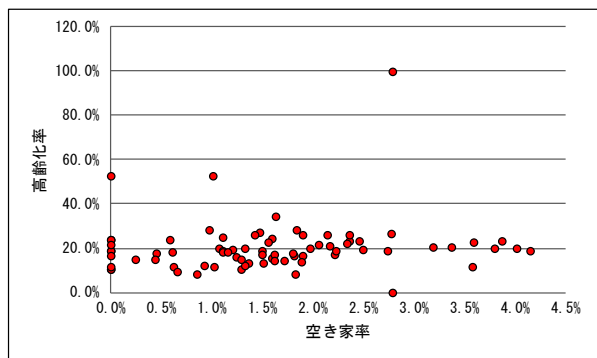


■空き家等分布図

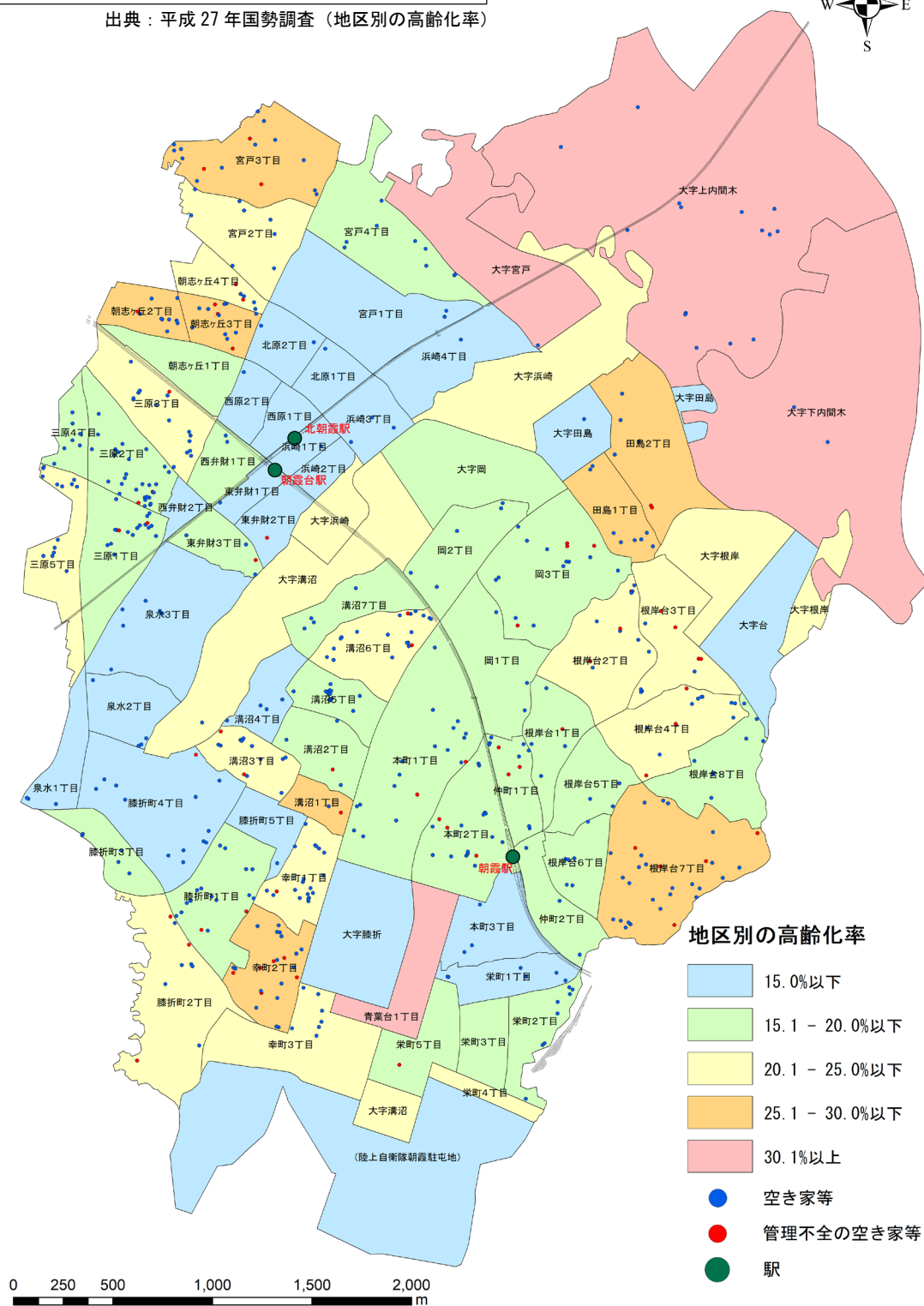




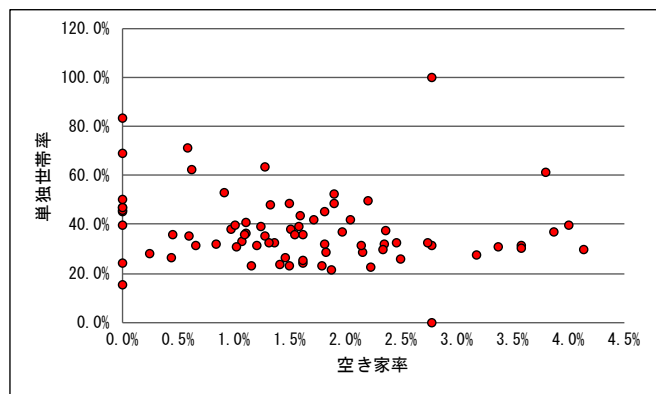




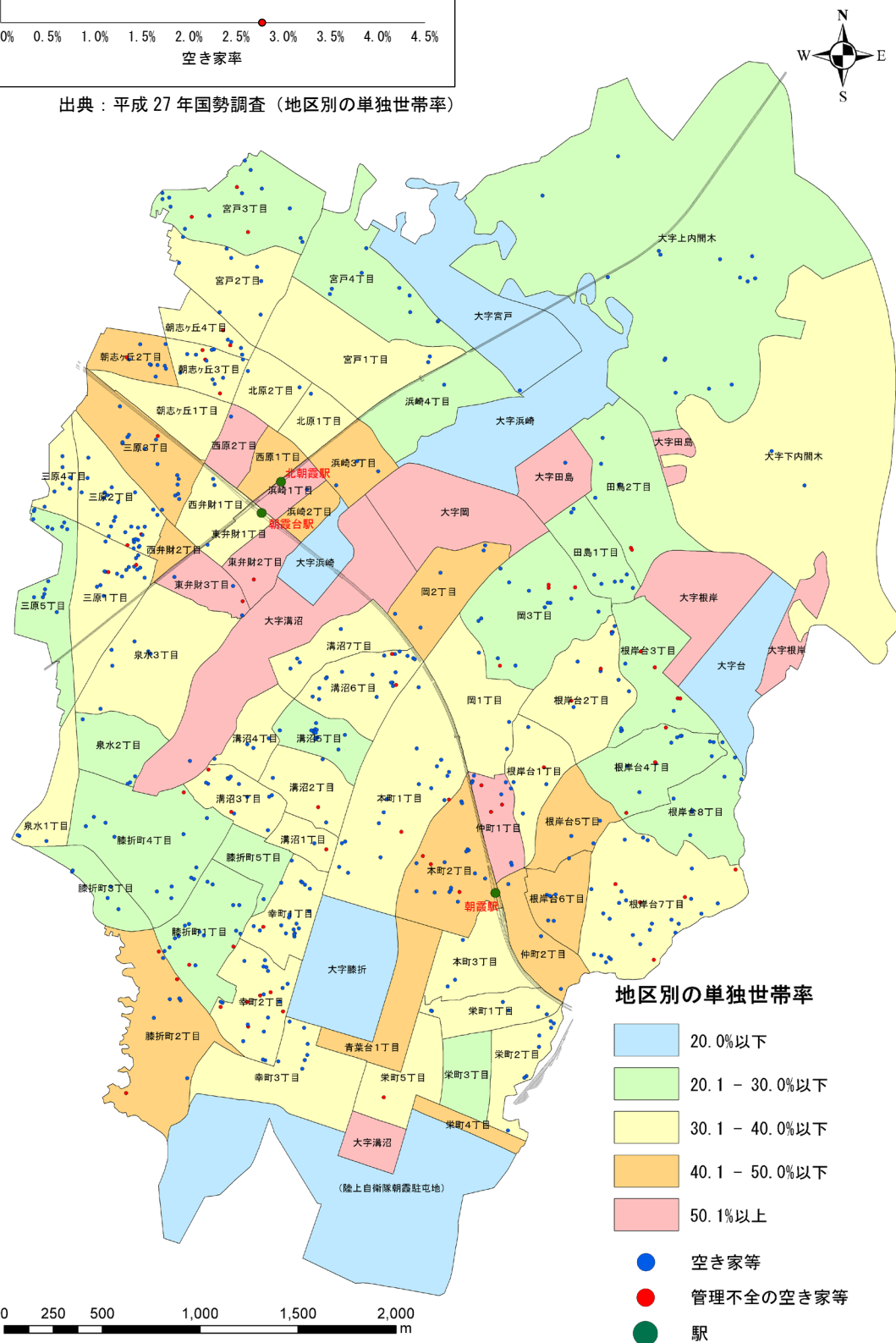
出典：平成 27 年国勢調査（地区別の高齢化率）



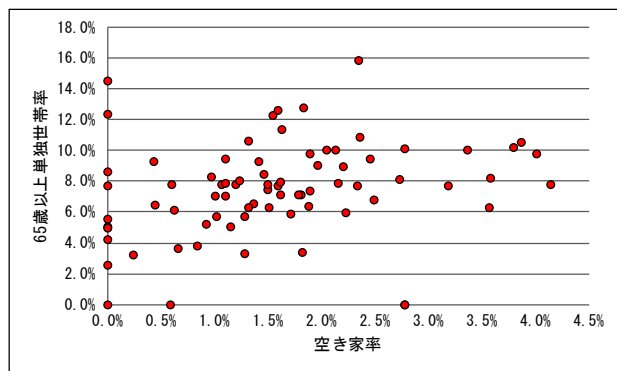
■地区別の高齢化率



出典：平成 27 年国勢調査（地区別の単独世帯率）



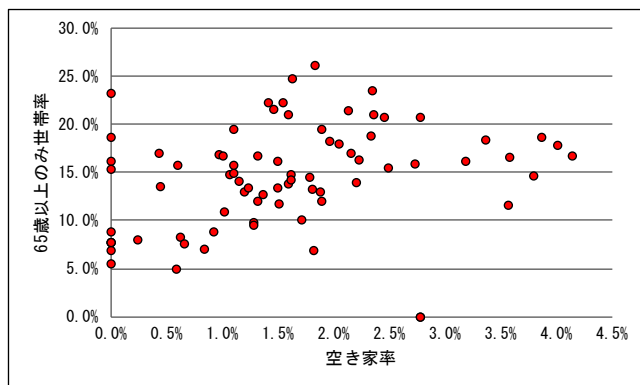
■地区別の単独世帯率



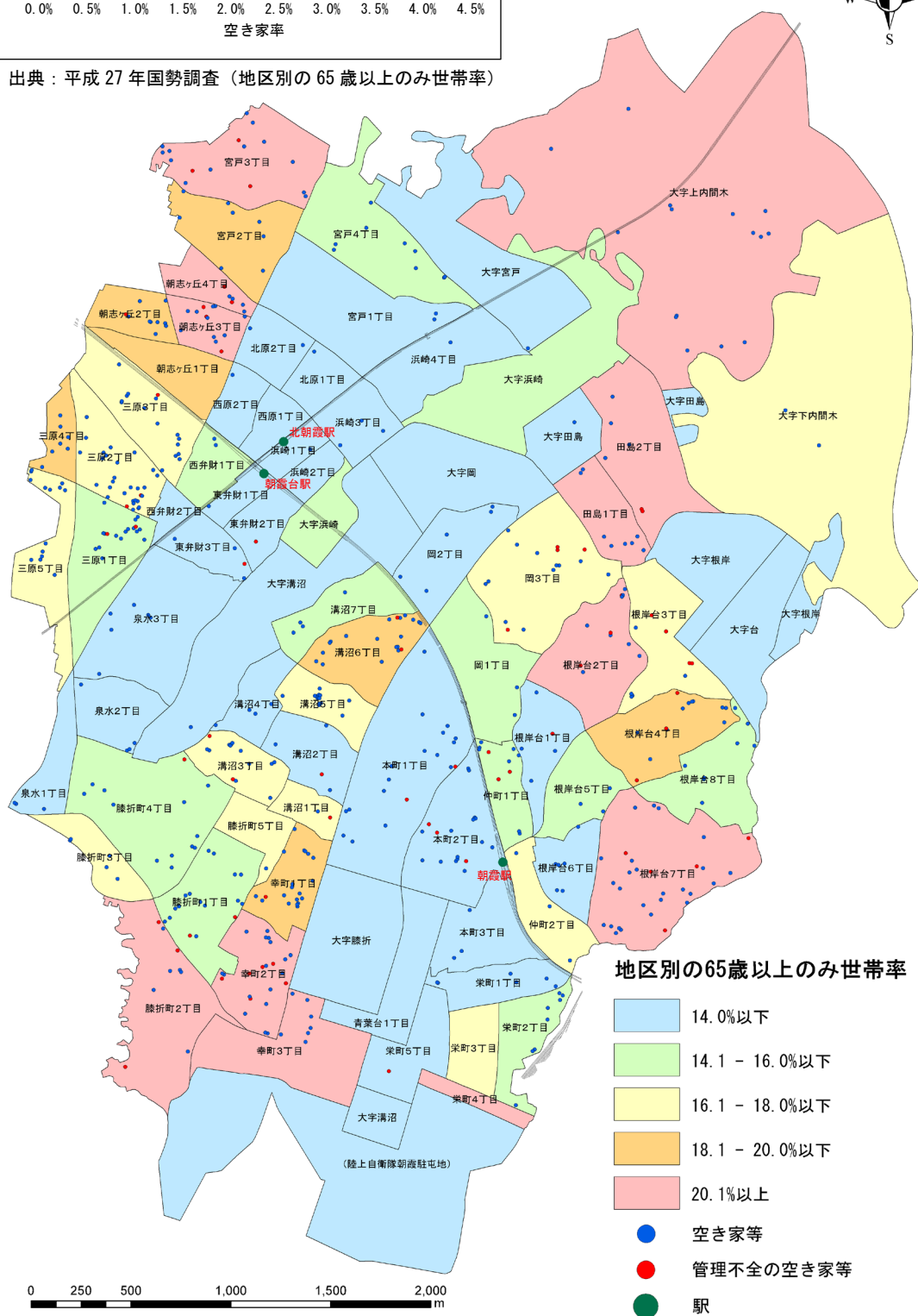
出典：平成 27 年国勢調査（地区別の 65 歳以上単独世帯率）



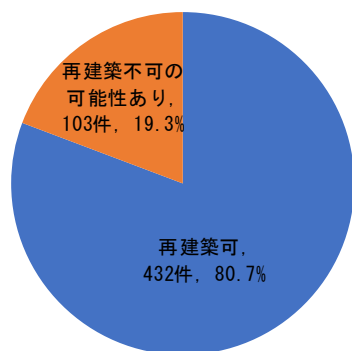
■地区別の 65 歳以上単独世帯率



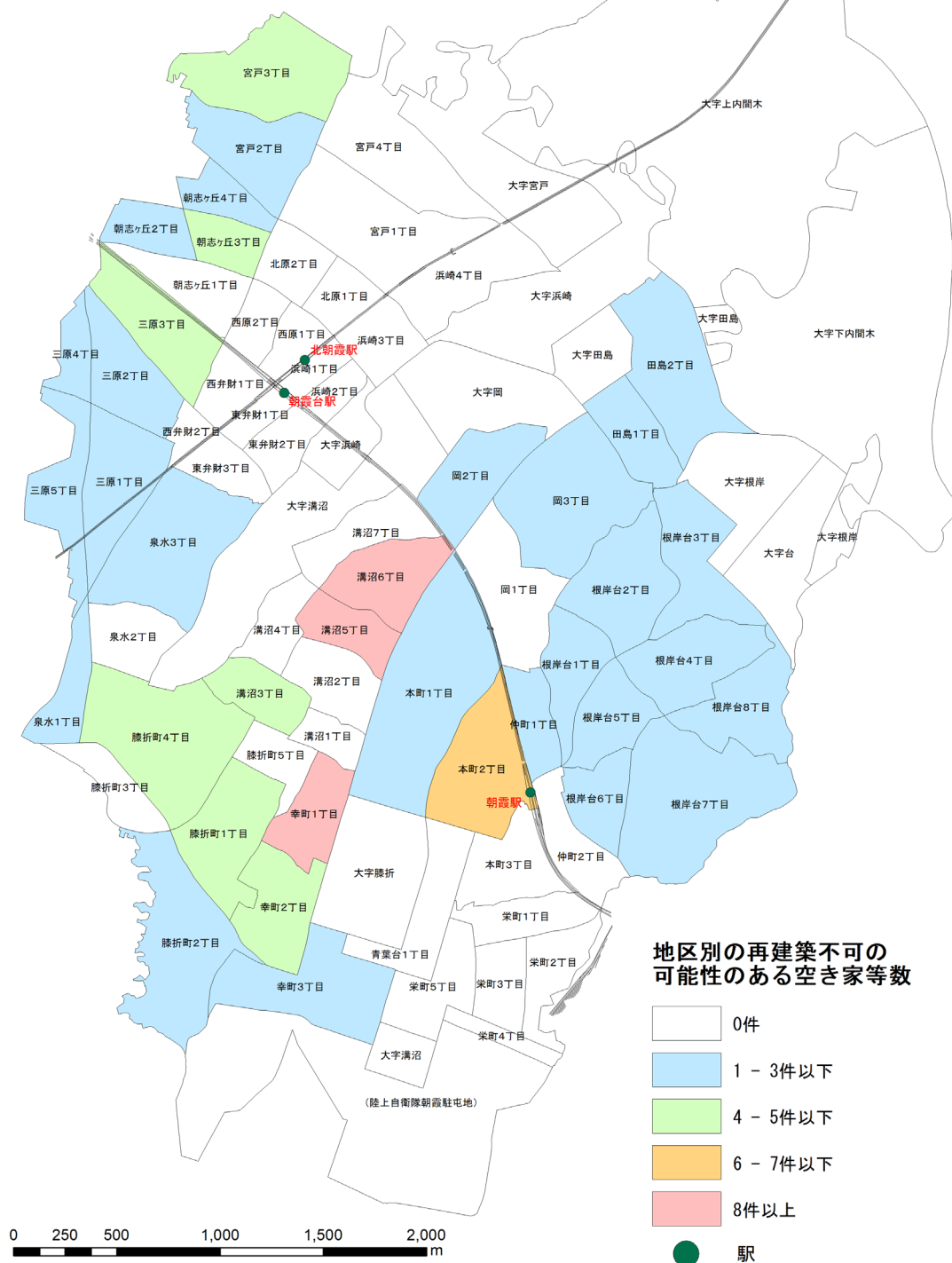
出典：平成 27 年国勢調査（地区別の 65 歳以上のみ世帯率）



■地区別の65歳以上のみ世帯率



■空き家等の再建築可否状況



■地区別の再建築不可の可能性のある空き家等数